

TOKYO WOMEN'S COLLEGE OF PHYSICAL EDUCATION

TWCP E

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学
2022

東京女子体育大学
東京女子体育短期大学

GUIDE BOOK
2022



一生ものの、姿勢をつくる。

2022 TWCPE
Tokyo Women's College of Physical Education

CONTENTS

- 02 東京五輪への挑戦者たち。
- 04 卒業生インタビュー
- 10 教育スローガン
「極匠伝凍」
- 12 女子大×体育大の魅力

- 14 建学の精神・教育理念・教育目的
- 15 教育目標・3つのポリシー
- 18 学長からのメッセージ／沿革
- 20 東京女子体育大学とオリンピック

学部・学科紹介

- 24 大学／体育学部 体育学科
- 34 短期大学／保健体育学科
- 40 短期大学／児童教育学科

- 48 学外学習
- 50 教員からのメッセージ
- 54 キャリア支援
- 56 卒業生の就職実績
- 58 取得できる免許・資格
- 60 内定者メッセージ

- 64 クラブ紹介
- 70 キャンパスライフ
- 72 東女体大施設 Check!
- 74 キャンパスマップ
- 76 学生寮
- 77 学費・奨学金
- 78 アクセスマップ
- 80 オープンキャンパス・入試情報／大学情報・周辺図

Close up
01

今井美穂さん
体育学部 体育学科 卒業

自転車競技

選手として、サポーターとして

Close up

東京五輪への挑戦者たち。

リアルな「がんばれば夢は叶う」姿を教え子たちに見せたい

卒業して中学校の教員になった後、トライアスロンに挑戦しようとロードバイクを買ったのが自転車との出会いでした。そして、マウンテンバイクを始めたのは、五輪に競技があると知ったから。昔から漠然と考えていて陸上では叶わなかった夢を、本当はずっとあきらめきれずにいました。「今は小学校教員をしながら、夜間や週末

に練習する日々。大学生活を含め、これまでスポーツに打ち込んできた経験に支えられていると感じます。私が五輪に出ることで、競技の普及に繋がればいいし、なにより『がんばれば夢は叶う』と生徒たちに伝えることができればと思っています」。

PROFILE 1987年、群馬県生まれ。在学中は陸上の七種競技でインカレに出場。2017年にシクロクロスの全日本選手権で優勝。2018・2019・2020年にはマウンテンバイクの全日本選手権で3連覇を達成。現在、マウンテンバイク・クロスカントリーのUCI世界ランキング日本人トップで五輪代表が内定している。



写真提供 ©JCF



通訳のスキルも、スポーツ通訳の仕事の価値も高めたい

トランポリン部のコーチの紹介で、ナショナルチームの通訳を行ったのは在学中。卒業して幼稚園で1年間勤務後、本格的にスポーツ通訳の道へ。スポーツ通訳になって2年半、さまざまな競技の通訳を担当して、互いの文化の違いも考慮した通訳を心掛けています。「フランス語は言葉がダイレクトなので、そのまま伝えてしまうと日本人選

手が傷ついてしまいます。コーチや選手がどういう意図で発した言葉を瞬時に考えてニュアンスを伝えることが大事です」。今後は、正確でスピーディな通訳のスキルを伸ばすことはもちろん、他職種に比べてまだ認知度が低いスポーツ通訳の仕事の価値を高めていくことも大きな目標となっています。

PROFILE 1993年生まれ。日本人の父とフランス人の母を持ち、小学校3年生から日本語の授業を受け、本格的に日本語を習い始める。高校卒業まではフランス人学校に通い、帰国子女枠で東京女子体育大学に入学し、卒業後はスポーツ通訳として活躍している。



photo BizzTeam/FIE



Close up

02

郷倉マリリンさん
体育学部 体育学科 卒業

スポーツ通訳

photo BizzTeam/FIE

将来をつかむ可能性と切符を手に入れる。
スポーツ関係の分野へ就職するイメージが強い体育大学ですが、
東京女子体育大学はスポーツ以外の分野にも将来の選択肢がたくさん。
実際に幅広い分野で活躍している卒業生から
東京女子体育大学を目指す皆さんへのメッセージをご紹介します。

部活動を通して身に付いた
「指導力」と
「指揮監督の力」を活かす。

Interview 01

埼玉県
さいたま市役所

坂田 亜希子 さん
体育学部 体育学科 卒業

やりがいを感じるのは、
考えた事業が形になって実現したとき。

体を動かすことが好きで、東女体大へ入学した理由もスポーツに関わる仕事に就きたい
と思ったからです。大学ではバドミントン部に所属していたのですが、市役所の体育館で
バドミントンを教えるアルバイトもしていました。そのときに、市役所の職員の方にお世話になっ
て、「こういう仕事もあるんだ」と知って。それから、地元での就職を考えるうちに「私も地域
に関わる仕事をしたい」と市役所の職員を目指しました。

さいたま市役所に入職してからは、国民健康保険や戸籍の取り扱いといった窓口業務
のほかに申請書の送付など事務作業も担当していました。現在は、職員課で福利厚生
をサポートする業務を受け持っています。なかでも、やりがいを感じるのは職員に向けた
事業の運営ですね。最近では、受動喫煙といった問題を受けて禁煙支援を行いました。
実施するために周囲の方から承認を得ることは大変ですが、計画や予算など自分たちで
考えたことが形になることにやりがいを感じます。

また、職員課では係長として部下の成長を見守る立場になりました。こういうとき、大学
の部活動で身に付けた「指導力」や、活躍する女性管理職を増やすための「指揮監督の力」
が活きていると実感します。

社会に出れば、楽しいときも辛いときもあるかと思います。私自身、辛いことも糧にしなが
ら今までがんばってきました。東女体大へ入学するみなさんも、目標や挑戦したいことを設
定して困難を乗り越えられる女性になってほしいですね。

Interview 02

和光国際高等学校
高等学校教諭

取得資格 中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状

竹之内 ひとみ さん
体育学部 体育学科 卒業

実技や人としての礼儀など、
学んだことをすべて生徒に還元。

高校時代から教員に憧れはあったものの、入学時はソフトボールの強い場所で成
長したいという気持ちが強くありました。3年生になった段階で将来を考えたとき、
教員への道を意識し始めました。そこから教員になる決意をしたのは、教育実習がきつ
かけです。授業もホームルームも上手くできなくて、すごく悔しくて。そのときに「もっ
と勉強して、きちんと教えたい」と思ったんです。

実際に教員になった今、大学時代に学んだことがたくさん活きているなと実感しま
す。ソフトボールや授業を通して学んだ礼儀や規律の部分を生徒にも伝えていますが、
卒業生から「就職活動で役立った」と言ってもらえると嬉しいですね。また実技では、
さまざまな専門種目の先生方に教えていただけたこと。バスケットボールであれば、
なぜシュートの際に指で回転をかけるのかなどの理屈を知ること、私自身が上達
したときの教わり方を自分なりにアレンジして生徒に還元しています。生徒がスポー
ツの仕組みや保健の知識を「そういうことか」と理解してくれたときにやりがいを感じ
ます。そういった大学時代の教えを活かしながら、運動の苦手な生徒でも3年後や
5年後まで「運動に取り組もう!」と思ってもらえる授業をすることが私の目標ですね。

東女体大は種目を専門とする先生方の手厚い指導が受けられるため、多くのスポー
ツについて受験生が考えている1ランクも2ランクも上のレベルで学べることが魅力。
また、高い志を持った学生も多いので、一緒に切磋琢磨しながら成長できる場所だ
と思います。

目標は
3年後や5年後まで
伝わる授業をすること。



大学で学んだことが
お客様との会話に
繋がることを実感。

Interview 03

株式会社
グローバルスポーツ医学研究所
取締役

鹿野 里美 さん
体育学部 体育学科 卒業

技術力の維持には、
日々の体力トレーニングも大切。

入社したきっかけは、スポーツ選手のトレーナーとして治療をしたいという思いからです。そして、会社に所属しながら選手をサポートするためのステップアップとして、鍼灸師の国家資格の取得を決意。仕事と両立しながら専門学校へ通うことにしました。

入社後は、今でも「もっと勉強していれば」と思うぐらいに東女体大の授業で学んだことが仕事に繋がっているなど実感します。施術中の会話の中でも、お客様の理解レベルに合わせて大まかに筋肉の名前を出して説明できることが大事なので、「この筋肉は何て言うの?」と尋ねられたときに解剖学などで学んだことが役立っています。

普段の業務では、お客様に鍼治療などの施術をメインに受け持つほかに、講師として講習会を行うこともあります。当社は「技術が一番」というこだわりを持っているので、常に技術力を保つことが大切。そのために私も自身、講習会でお互いに技術研鑽をしたり、スポーツをして体力維持を心掛けています。仕事の中で感謝の言葉を聞くことはなかなか難しいですが、疲れた様子でいらっしゃったお客様が、施術後に明るい表情で「来て良かった、ありがとう」と言ってくれたらとやがたいと感じます。

2010年のバンクーバーオリンピックでは、念願だったスピードスケートの公認トレーナーとして同行することもできました。また、当社は厚生労働大臣認定の女性が活躍できる企業の証である「えるぼし」認定の最高位三ツ星を取得しているので、体育大学で学ぶ女性の道が大いに開ける職場です。

Interview

04

株式会社こどもの森
まなびの森保育園東府中

取得資格 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状

森久保 咲 さん
児童教育学科 幼保コース 卒業

まずはクラスのリーダーとして、
担任に向けた第一歩を踏み出す。

保育園に通っていたころから「カッコいい!」と思っていた保育士の先生。高校生のときには、所属していた部活内でも保育士を目指している友人が多く、一緒に話をしながら「やっぱり保育士って良いな」という思いが強まりました。

そして、保育系で大学の進学先を探しているときに出会ったのが東女体大です。「幼保コース」の1期生になれること、そして保育士と幼稚園教諭の2つの資格を取得できることに魅力を感じ、「ここしかない!」と入学を決意。2年間という短い期間で2つの資格を取ることは大変でしたが、実践的な授業や実習で学んだ「おむつ替え」や「嘔吐処理」などは入社してすぐに使う機会も多く、学んだことが活かしているなど実感します。

今後は、クラスの担任になるために、まずは2歳児クラスのリーダーとして経験を積む予定です。リーダーは朝から帰るまでの1日の流れをすべて決める立場。2歳児はたくさん動くので大変ですが、担任に向けた第一歩なので頑張っていきたいですね。また最近、保育士として少し自信も付いてきたので、いつかは幼稚園の先生になることも考えています。こういったときに、幼稚園の免許も取得できる東女体大では、実習で幼稚園の生活も体験できるので良かったなと思います。

私はストリートダンス部に所属していたため、日々の勉強や部活動で忙しく、「何をしているのだろう」と心が折れることもありました。しかし卒業した今、後悔は一つもありません。自分の中で達成感を持つことができたので、もし短期大学で部活動に入ることを迷っているのであれば、ぜひ挑戦してほしいと思います。



実践的な授業や実習で
学んだ対応が、
入社後すぐに活きてくる。



身に付いたのは、身体を使って

子どもたちと
向き合う力。

Interview

05

株式会社こどもの森 まなびの森保育園辻堂

取得資格 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状

浜田 帆珠弥 さん
児童教育学科 幼保コース 卒業

初めは緊張ばかりだったけど、
今では“やりがい”を感じる瞬間がたくさん。

「子どものお世話をする仕事に向いているかも?」と感じたのは高校生のとき。当時、所属していたサッカーチームには、数か月に一度、幼稚園の子どもたちがサッカーの体験に来ていました。子どもたちに教えることの楽しさに気づいたのは、そのときです。

それから、保育の先生を目指すために東女体大の「幼保コース」へ入学。私は保育園と幼稚園のどちらで働くか迷っていたので、「保育士」と「幼稚園教諭」の両方の資格を取得しました。最終的に0歳児からお世話できる保育士に魅力を感じ、保育園で働いていますが、認定こども園などでは幼稚園教諭の免許も活用できるので、取得して良かったなと思います。

入社してからは2歳児のクラスを受け持っています。最初のころは、緊張ばかりで「何を話しかけたらいいのかな…」と考えていました。少しずつ慣れてきてからは、子どもたちとたくさん触れ合えるようになったので、やりがいを感じることも増えてきました。そして今は、子どもたち一人ひとりに目を向ける難しさを実感しています。今後はもっと余裕を持って、子どもたちと向き合えるような保育者になることが目標です。

東女体大の魅力は、子どものことを学びながら、スポーツもできること。職場では、子どもたちから「鬼ごっこしよう」「一緒に走ろう」と声をかけてもらうことも多いので、東女体大でスポーツを続けていたことは体力的な面でも活きていますね。

Interview

06

学校法人森田学園 清瀬しらうめ幼稚園

取得資格 幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状

佐々木 彩乃 さん
児童教育学科 幼小コース 卒業

小学生のときから憧れの幼稚園の先生。
今後は視野を広げて子どもたちを見守りたい。

私が通っていた幼稚園には、スキンシップをたくさん取る先生がいたのですが、「なぜそんなにスキンシップを取るのだろうか?」と疑問に思っていました。そして小学生のとき、偶然にもその幼稚園の先生に質問する機会があったのでお聞きしたところ、「熱がないかを聞くのではなく、スキンシップの中で確認している」とおっしゃったのです。このときに、「細かいことにも意味があったんだ!」と幼稚園の先生のすごさに気づきました。それからは、「私も先生のようにになりたい」と思い、幼稚園教諭になることを目指しました。

東女体大には、児童教育学科があること、そして高校から始めたハンドボールができることで入学を決意しました。子どもたちの心理や遊ぶときの環境づくりなど授業で学んだことが「今の仕事に繋がっているな」と感じる機会がたくさんあります。また、体を動かすだけでなく、図画工作やピアノの授業もあるので、学んだことがすべて仕事に活かされることが東女体大の魅力だと思います。

現在は、ベテランの先生と一緒に年少クラスを担当しています。まだ入社したばかりですが、子どもたちの成長を見られたときはやりがいを感じますね。例えば、おもつが外れたことを子どもたちが報告してくれたとき、日々の成長を実感できるので「この仕事で良かった」と心から思います。今後の目標は、視野を広げて子どもたち全体を見渡せるようになること。私は一人の子どもを見ると、教室の遠くにいる子どもの様子があまり見られていないときがあります。先輩の先生方のように子どもとコミュニケーションを取りながら、周りの様子もしっかりと見られる教育者を目指したいです。



東女体大の魅力は、

学んだことがすべて
職場に活かされること。



極匠伝 凛

技術力を磨く。動きが変わる。

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学が目指すのは、“運動文化の発信基地”。そのために求められるのは、実践者として十分な技術力を持つこと。指導者の一言が能力を引き出し、より洗練された動きへと導きます。

指導のプロと現場で学ぶ。

目の前にいる競技者にアドバイスを求められたとき、どうしたら動きが変わるかを的確に指摘できる指導者となるために。科学的な知識や理論に裏付けされた実践的な指導法を各分野の先生から学びます。

学び合い、教え合う。

お互いの考えから学び、創り上げていく経験を通してはじめて得ることができる力。児童教育の担い手として、子どもたちに「伝える」ことを大切にする。このプロセスが主体的に取り組む力を育てます。

伝統が創る、空気をまとう。

「凛と立つ」意志のある眼差し、背筋の伸びた姿勢、ひととき目を引く存在感。女子体育の先駆けとして100年以上の歴史を刻んできた東京女子体育大学・東京女子体育短期大学では、教育を通して思慮深く、高潔な人格形成を目指します。

私たちは約束します。卒業するときのあなたに。

【東京女子体育大学・東京女子体育短期大学が大切にしていること】

個性に寄り添う
指導者が
あなただけの強みを
引き出します。

今、1番じゃなくてもいい。突出した才能がなくてもいい。競技者としてのパフォーマンスは重要ですが、競技に向き合う姿勢や人間性など、あなたならではの持ち味を見つけて伸ばすことが大切だと考えます。だからこそ東女体大の指導者は、あなたが本来持っている個性に寄り添って、チームを盛り上げる明るさや、特長を生かしたプレースタイルなどを伸ばし、それが強みになるよう応援し続けていきます。人から認められた「自分だけの強み」はあなたの大きな自信になります。それに気づいたあなたには、世界が違って見えるかもしれません。

「できない自分」を
乗り越える経験が
前向きな生き方を
育みます。

苦手なことに挑むのは、とても大変です。できないままでも生きていけます。でもあなたがあえて、それに挑戦することには、大きな意味がある。「なんとかして克服しよう」と挑戦する経験を通じて、人生に立ち足る困難を避けるのではなく、「前向きに乗り越えていく生き方」を身に付けられると私たちは信じています。だから東女体大では、1年次からさまざまな実技に取り組んでもらいます。苦手な実技にも挑戦し、できない自分に向き合う経験もします。ときには仲間の力も借りて進んでください。そこからきっと、大きな壁にも臆さない強さを身に付けられるはずです。

チームで目的達成を
目指す中で
一人ではできない成長を
実感できます。

人と一緒に何かを成し遂げることは、一人で取り組む以上に大変で、面倒も多いかも知れません。しかし東女体大の授業や実習において、グループで達成するミッションを度々設けているのは、チームで取り組むからこそ気づけることがあるからです。自分と違う人たちと同じ目標を目指す中で、人に教えたり、なんとかみんなを鼓舞しようと悩んだり、さまざまな場面であなたの力が試されます。また、自分のしたことがだれかに感謝されたり、だれかの行動であなたが救われることもあるはずです。それらはすべてあなたが成長させる経験となります。自分だけでは得られない大きな成長を、そこからつかみ取ってください。

任される経験を
通して
自分の力で行動する習慣が
身に付きます。

だれかの指示を受けるのではなく、自分の行動を自分で決める。それは自由である反面、責任が伴うことでもあります。東女体大の学生たちは「任される」機会が多く、自分の判断で行動します。例えば部活動はチーム作りも、使う設備の調整も、学生が自らの責任で行います。初めは「どうしてこんなことまで」と思うかもしれませんが。しかし自分の役割を全うするうちに、人からの信頼が増し、さらに自分でできることが増えていくことに気づきます。そうして「任されるよろこび」を知ったあなたはきっと将来、どんな場所でも人からの指示を待つのではなく、自分から動き出せる自由な大人になれるのです。

そのときあなたが“自分に胸を張れる人”になっていることを。

そして卒業した後も、自分らしく活躍し続けられることを。





東京女子体育大学・東京女子体育短期大学

建学の精神

「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」

この建学の精神は、藤村トヨの女性観、教育観により確立したものです。

教育理念

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学は、建学の精神に基づき、体育・スポーツの知の獲得と深い洞察力を身に付け、運動文化伝承の担い手として、凛とした次世代のリーダーとなる人材を育成します。

教育目的

大学

本学は、体育・スポーツの専門的な知識・技能の教授、研究を通して、品格ある有能な女子体育指導者を養成するとともに、幅広い分野で社会の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。

短大

本学は、体育・スポーツの実践的な知識・技能の教授、研究を通して、品格ある有能な女子体育指導者を養成するとともに、幅広い分野で社会の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。

藤村トヨの想いと考え



藤村トヨ

腰伸ばせ即腹の力

運動の時にも

思慮の時にも

臥しても

座しても

行く時にも

立つ時にも

腰伸ばせ

本学は、日本初の女子体育教師養成学校として創設され、創設時から音楽を使った体操遊戯を取り入れ、1世紀以上にわたって社会に貢献してきました。健康の秘訣として藤村トヨが提唱したこの教えは、事における精神的構えとして現在でも本学を象徴する教訓として生きています。



大学・体育学部 体育学科

教育目標

- 一般教養及び体育・スポーツの専門教養を学び、状況を適切に判断し行動に移す能力の獲得
- 専門的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力の獲得
- 教え合い、学び合うことで培われる人間性の涵養とコミュニケーション能力の獲得

3つのポリシー

Diploma Policy

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

教育目標をかね、4年間の学修を通して、教育課程を修了して所定の単位数を修得し、以下に定める能力を身につけた学生に対して、「学士（体育学）」の学位を授与します。

〔人間形成・知識・技能・理解力・指導力〕

- 豊かな社会性と人間性を支える広い教養を身につけている。
- 体育学の内容を理解し実践できる能力を有している。
- 専門分野にとどまらず、様々な領域に柔軟に対応し、指導できる力を有している。

〔実践的に必要な思考力・判断力・表現力〕

- 自ら設定した課題について、専門領域から分析・考察することができる。
- 多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができる。

〔社会との関わり・関心・意欲〕

- 社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決することができる。
- 体育・スポーツの知を生かし、社会の発展に貢献できる。

Curriculum Policy

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

〔カリキュラムの編成と教育内容〕

4年間の学修を通して教育目標を達成するための、教養科目、基礎科目および体育の専門科目で編成します。専門科目は、3つの専攻コース（体育学、コーチング学、スポーツ健康学）別の科目と共通の科目で編成します。

それぞれの教育内容は次のとおりです。

- 教養科目**
本学の基本理念および歴史と伝統、国語、外国語等豊かな教養の基盤を養います。
- 基礎科目**
体育・スポーツの基礎理論と基礎実技を学び、各専門領域の導入を図ります。
- 専門科目**
身体教育および健康教育のあり方やスポーツの文化的な価値や意義に関し、理論と実技の両面から専門的に学びます。
- ゼミナール・卒業研究**
3年次からは、少人数のゼミナールにより、担当教員の指導のもと、研究方法を学び、意欲的に研究活動に取り組み研究発表を行います。

〔教育方法〕

講義、演習、実技、実習等を複合的にを行います。また、学生同士が教え合い相互に学び合う協同学習を授業形態に取り入れています。

〔学修成果の評価方法〕

科目ごとに、シラバス（授業計画書）に明示した評価の方法により、試験（筆記、実技等）、レポート等で行います。

Admission Policy

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学は、多様な入学試験により、入学者に求める力を多面的・多角的に評価し、総合的に判定します。

受け入れる学生には、以下のいずれかの能力を求めます。

- 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
 - 高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識を有している。
 - 体育・スポーツに関して、修学に必要な実技能力を有している。
- 物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察することができる。
- 自分の考えをまとめた的確に表現することができる。
- 体育・スポーツに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。
- 積極的に多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする態度を有している。

上記の能力は以下の試験で測ります。また求める人物像に応じて、各種試験ごとに書類、面接、学科試験等を用いて評価します。

■総合型選抜

建学の精神を理解し、本学の教育内容に高い関心とコミュニケーション能力を有し、入学後も意欲的に体育・スポーツ分野に研鑽を重ね、将来社会で活躍が期待できる者を求めます。

■学校推薦型選抜

公募推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、高校時代の成績が優秀で、体育・スポーツ分野に明確な目的意識をもっている者を求めます。

スポーツ推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、優れた競技力を有し進学後もその技能に磨きをかけ体育・スポーツの分野で活躍できる資質を有している者を求めます。

指定校推薦

本学が指定する高等学校における高等学校長が推薦する生徒で、本学の教育内容に高い関心を持ち、体育・スポーツ分野に明確な目的意識を持っている者を求めます。

■一般選抜

本学の教育内容に高い関心を持ち、学業に優れ、体育・スポーツに関する能力を有する者を求めます。

■共通テスト利用選抜

本学の教育内容に高い関心を持ち、学業に優れ、体育・スポーツに関する能力を有する者を求めます。



短期大学・保健体育学科

教育目標

1. 一般教養及び体育・スポーツの専門知識・技能を学び、状況を適切に判断し、行動に移す能力の獲得
2. 体育・スポーツを通しての実践的な思考力、判断力、表現力の習得と、主体的、自律的な意欲や姿勢の獲得
3. 教え合い、学び合うことで培われる人間性の涵養とコミュニケーション能力の獲得

3つのポリシー

Diploma Policy

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

教育目標をきっかけ、2年間の学修を通して、教育課程を修了して所定の単位数を修得し、以下に定める能力を身につけた学生に対して、「短期大学士（保健体育）」の学位を授与します。

〔人間形成・知識・技能・理解力・指導力〕

1. 豊かな社会性と人間性を支える広い教養を身につけている。
2. 保健体育の内容を理解し実践できる能力を有している。
3. 専門分野にとどまらず、様々な領域に柔軟に対応し、指導できる力を有している。

〔実践的に必要な思考力・判断力・表現力〕

4. 自ら設定した課題について、専門領域から分析・考察することができる。
5. 多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができる。

〔社会との関わり・関心・意欲〕

6. 社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決することができる。
7. 保健体育およびスポーツの知を生かし、社会の発展に貢献できる。

Curriculum Policy

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

〔カリキュラムの編成と教育内容〕

2年間の学修を通して教育目標を達成するための、教養科目、基礎科目および体育の専門科目で編成します。

それぞれの教育内容は次のとおりです。

○教養科目

本学の基本理念および歴史と伝統、国語、外国語等豊かな教養の基盤を養います。

○基礎科目・専門科目

- ・スポーツを基盤とした専門の基礎理論と基礎実技を学び、実践力を養います。
- ・専門科目を選択することにより体育・スポーツの理論と実技の両面から専門的に学びます。

〔教育方法〕

講義、演習、実技、実習等を複合的に行います。また、学生同士が教え合い相互に学び合う協同学習を授業形態に取り入れています。

〔学修成果の評価方法〕

科目ごとに、シラバス（授業計画書）に明示した評価の方法により、試験（筆記、実技等）、レポート等で行います。

Admission Policy

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

本学は、多様な入学試験により、入学者に求める力を多面的・多角的に評価し、総合的に判定します。

受け入れる学生には、以下のいずれかの能力を求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
 - ― 高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識を有している。
 - ― 保健体育に関して、修学に必要な実技能力を有している。
2. 物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察することができる。
3. 自分の考えをまとめた的確に表現することができる。
4. 保健体育およびスポーツに関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。
5. 積極的に多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする態度を有している。

上記の能力は以下の試験で測ります。また求める人物像に応じて、各種試験ごとに出願書類、面接、学科試験等を用いて評価します。

■総合型選抜

建学の精神に基づき、本学の教育内容に高い関心とコミュニケーション能力を有し、入学後も意欲的に保健体育・スポーツ分野に研鑽を重ね、将来社会で活躍が期待できる者を求めます。

■学校推薦型選抜

公募推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、高校時代の成績が優秀で、体育・スポーツ分野に明確な目的意識をもっている者を求めます。

スポーツ推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、優れた競技力を有し進学後もその技能に磨きをかけ体育・スポーツの分野で活躍できる資質を有している者を求めます。

指定校推薦

本学が指定する高等学校における高等学校長が推薦する生徒で、本学の教育内容に高い関心を持ち、体育・スポーツ分野に明確な目的意識を持っている者を求めます。

■一般選抜

本学の教育内容に高い関心を持ち、学業に優れ、体育・スポーツに関する能力を有する者を求めます。



短期大学・児童教育学科

教育目標

1. 一般教養及びこどもの身体性の専門知識を学び、状況を適切に判断し、行動に移す能力の獲得
2. 「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」による、実践的な思考力、判断力、表現力の獲得
3. 教え合い、学び合うことで培われる人間性の涵養とコミュニケーション能力の獲得

3つのポリシー

Diploma Policy

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

教育目標をきっかけ、2年間の学修を通して、教育課程を修了して所定の単位数を修得し、以下に定める能力を身につけた学生に対して、「短期大学士（児童教育）」の学位を授与します。

〔人間形成・知識・技能・理解力・指導力〕

1. 豊かな社会性と人間性を支える広い教養を身につけている。
2. 「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の視点から子どもの成長過程を幅広くとらえることができる。
3. 専門分野にとどまらず、様々な領域に柔軟に対応し、指導できる力を有している。

〔実践的に必要な思考力・判断力・表現力〕

4. 自ら設定した課題について、専門領域から分析・考察することができる。
5. 多様な人々の意見を聴き、理解した上で自分の考えを表現し、的確に伝えることができる。

〔社会との関わり・関心・意欲〕

6. 社会の変化に伴う諸問題を理解し、探究心を持って積極的に解決することができる。
7. 保育・幼児教育および児童教育の知を生かし、社会の発展に貢献できる。

Curriculum Policy

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

〔カリキュラムの編成と教育内容〕

2年間の学修を通して教育目標を達成するために、教養科目、保育・幼児教育・児童教育に関する科目および教職に関する専門科目でカリキュラムを編成します。

それぞれの教育内容は次のとおりです。

○教養科目

本学の基本理念および歴史と伝統、国語、外国語等豊かな教養の基盤を養います。

○基礎科目・専門科目

- 音楽、図画工作、教育原理、発達心理学等、保育・幼児教育および児童教育の基礎理論と基礎実習により実践力を養います。
- ・幼小コース：幼稚園教諭および小学校教諭の資格取得に必要な教科と実習
- ・幼保コース：幼稚園教諭および保育士の資格取得に必要な教科と実習

〔教育方法〕

「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」を重視した教育を展開するために、講義、演習、実技、実習等を複合的に行います。さらに保育実習・教育実習や卒業公演である『創作オペレッタ』等を通してその能力を磨きあげます。

〔学修成果の評価方法〕

科目ごとに、シラバス（授業計画書）に明示した評価の方法により、試験（筆記、実技等）、レポート等で行います。

Admission Policy

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

本学は、多様な入学試験により、入学者に求める力を多面的・多角的に評価し、総合的に判定します。

受け入れる学生には、以下のいずれかの能力を求めます。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
 - ― 高等学校での履修内容を理解し高等学校卒業相当の知識を有している。
 - ― 音楽、図画工作、体育に関して、修学に必要な実技能力を有している。
2. 物事を多面的かつ多角的に観察し、論理的に考察することができる。
3. 自分の考えをまとめた的確に表現することができる。
4. “スポーツを愛し、子どもを愛せる人”で、保育・幼児教育および児童教育に関わる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある。
5. 積極的に多様な人々とのコミュニケーションを図り相互理解に努めようとする態度を有している。

上記の能力は以下の試験で測ります。また求める人物像に応じて、各種試験ごとに出願書類、面接、学科試験等を用いて評価します。

■総合型選抜

建学の精神に基づき、本学の教育内容に高い関心とコミュニケーション能力を有し、入学後も意欲的に身体教育を中心とした保育・幼児教育および児童教育の分野に研鑽を重ね、将来社会で活躍が期待できる者を求めます。

■学校推薦型選抜

公募推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、高校時代の成績が優秀で、身体教育を中心とした保育・幼児教育および児童教育の分野に明確な目的意識をもっている者を求めます。

スポーツ推薦

本学の教育内容に高い関心を持ち、優れた競技力を有し進学後もその技能に磨きをかけスポーツの分野で活躍できる資質を有しており、将来、保育・幼児教育および児童教育の分野で活躍が期待できる者を求めます。

指定校推薦

本学が指定する高等学校における高等学校長が推薦する生徒で、本学の教育内容に高い関心を持ち、身体教育を中心とした、保育・幼児教育および児童教育の分野に明確な目的意識を持っている者を求めます。

■一般選抜

本学の保育・幼児教育および児童教育に高い関心を持ち、学業に優れた者を求めます。

学長からのメッセージ

本学は明治35年（1902年）に創立され、2022年には創立120周年を迎えます。実質的な創設者、藤村トヨの掲げた建学の精神は「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」です。明治、大正、昭和、平成、令和と時代の変化に即して、建学の精神を守り続けてきました。本学では、体育教師の育成はもちろんのこと、体育・スポーツを通した教育によって、社会を牽引する女性リーダーの知を育んでいます。現代社会においては、まだ女性のリーダーは決して多くありません。そこに切り込むべきリーダーとしての資質に、日本の世界的経営学者は〈仮説推論（アブダクション）〉という〈知〉が必要といえます。

体育・スポーツを学ぶには、運動技能の習得が不可欠です。自分の身体を駆使して運動技能を習得する過程では、失敗の経験を生かしながら「どうしたらうまくできるか」という新たな発想が求められます。自分の身体を動かす新たな発想を生み出せなければ、この世界では前に進めません。「できる」という新たな技能の習得には、気づかないうちに〈仮説推論〉という思考を使っているのです。だからリーダーに求められる〈知〉の育成に、体育・スポーツが重要な役割を果たすことができるのです。

一日は24時間で、それはだれにでも平等に与えられていますし、その時間をどう使うかは各個人に

任されています。体育・スポーツに興味のある人は、運動技能を習得することに多くの時間を使います。その時間の使い方には、どれが正しいというよりも、その時間の使い方の価値を本人が捉えていることこそが重要なのです。

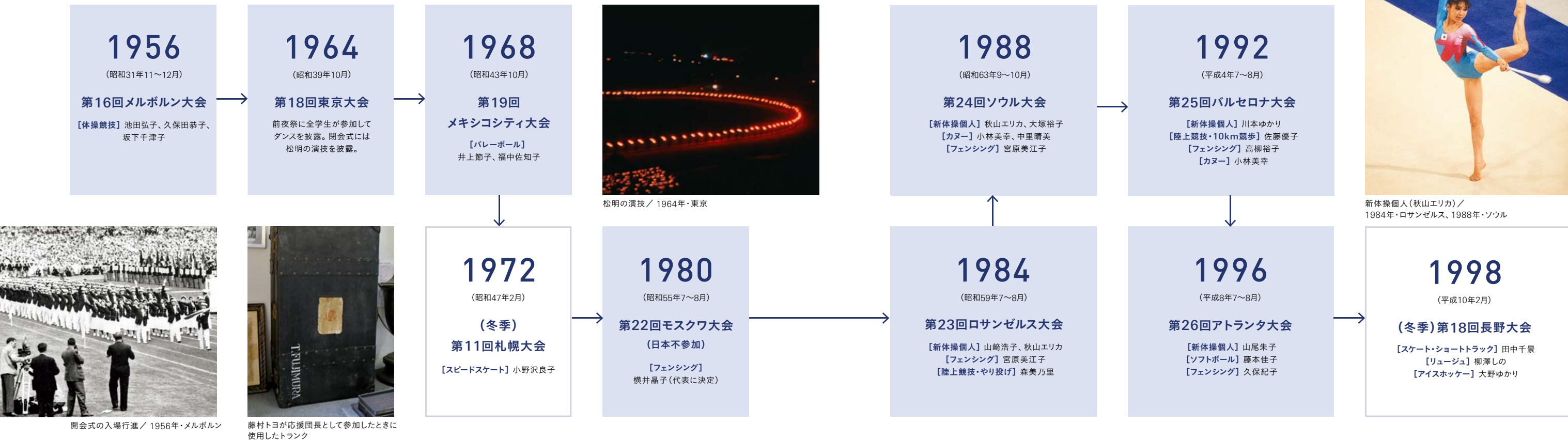
本学は体育・スポーツが好きで、それに時間を割いてきた人たちを応援しています。そこに新たな価値を与え、社会に貢献できる女性のリーダーを輩出するのが教育目標です。素晴らしい結果を出している人はもちろんですが、運動が苦手な動きを覚えることに苦労をしている人も、現代社会が求めるリーダーになれる資質を持っているのです。その知に磨きをかけさらに高度な知識を足していけば、現代社会が求める女性のリーダーとなれる可能性が広がります。その実例として、本学の卒業生には体育教師はもちろんのこと、全く別の分野で女性のリーダーとして活躍している人が多くいます。

本学では、自らが歩んできた体育・スポーツの道に自信と誇りを持ち、そこで獲得した〈知〉にさらに磨きをかけたい人を求めています。学生、教職員一丸となって、この教育目標を実現すべく努力を重ねています。ぜひ一度本学に足を運び、生き生きとした教育現場を見て感じてほしいと思います。

学長 金子 一秀



※選手の名前は大会出場当時のものです



東京女子体育大学とオリンピック

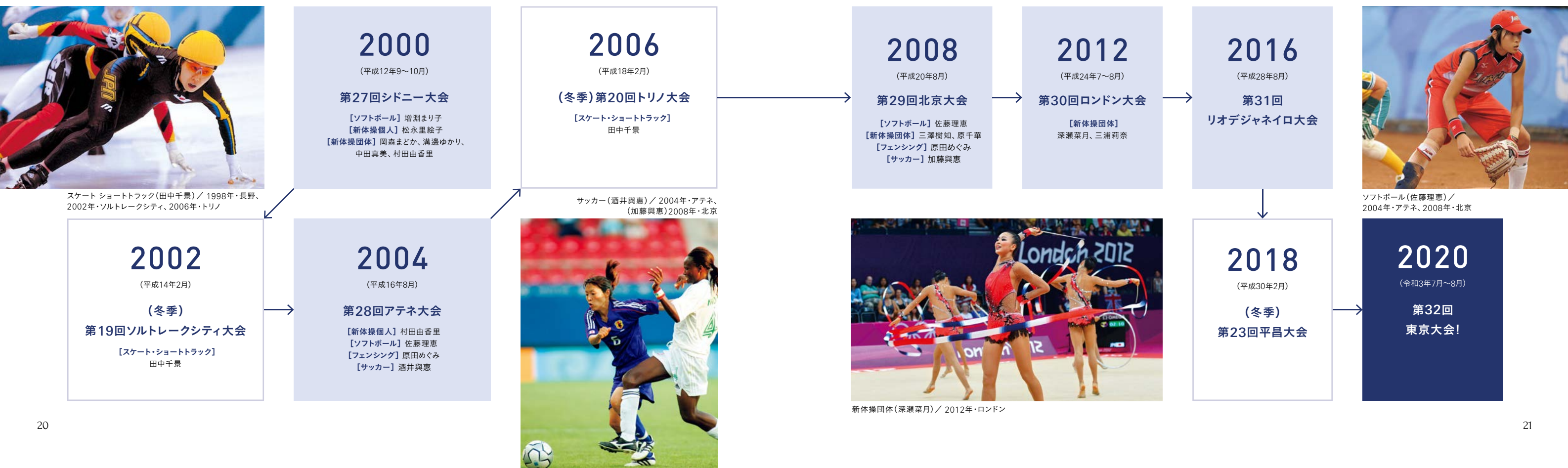
TWCPE × Olympic

1956年の第16回メルボルン大会から半世紀以上の長きにわたって、多くのオリンピック選手を輩出してきた東京女子体育大学・東京女子体育短期大学。東京2020大会を見据えてさらなる飛躍を目指しています。

本学の学生が初めてオリンピックという大舞台で活躍したのは、昭和31(1956)年に開催された第16回メルボルン大会。3人の選手が「体操競技」に出場し、「団体総合」「徒身体操」で6位入賞を果たしました。そして昭和39(1964)年の第18回東京大会では、前夜祭でマスゲーム(輪のダンス)、閉会式で松明の演技を、本学の学生が披露。幻想的で美しい松明の演技は、観客の記憶に残る素晴らしいフィナーレとして、今も語り継がれています。

写真提供: フォート・キシモト

東京2020大会のプロジェクトや、過去の実績など、詳しくはこちらからチェックできます！





学部・学科紹介

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学の学び

大 学 体育学部 体育学科 P.24
Physical Education

短期大学 保健体育学科 P.34
Health and Physical Education

短期大学 児童教育学科 P.40
Early Childhood Education

Q

次の試合に向けて仕上げていくために必要なことって何ですか？



高松 怜さん
体育学部 体育学科3年
東京都 NHK学園高等学校出身

A

慌てて結果を求めず、できたという実感を積み重ねていけば、将来大きく羽ばたけます。



新体操
秋山 エリカ先生

大学／体育学部 体育学科

人の潜在能力を発揮させ、社会に活力を与えるスペシャリストへ

学びの概要

体育・スポーツに関する知識と技術を身に付け、さまざまな現場で社会に活力を与えるスペシャリストとして活躍できます。

授業は、英語や音楽・美術といった豊かな人間性を育む教養科目と、座学と実技からスポーツの専門的な知識や運動スキルを習得する専門科目、そしてあらゆる年代の人に向けて正しく指導できる力を培う教職に関する科目の3分野の学びから成り立ちます。特に専門科目においては体育・スポーツ・健康など幅広い学びを用意。ベテランの指導者や各分野のスペシャリストから深く丁寧に学ぶ中で、教育への情熱や高度な専門知識と技能を持つ実践的な指導者を目指します。また、同じ志を持った学生とともに学ぶことで自身の感性をさらに磨くことができ、細やかで力強い体育の実践が可能に。学校や社会・企業が求める優れた指導者や専門家となる力を育みます。

こんな人を求めています

- より高いレベルの、もしくは幅広い種類のスポーツ技能を習得したいという強い向上心を持って、努力を惜しまない人。
- 体育・スポーツの振興に貢献したいという熱意を持ち、教師や指導者を目指す人。
- スポーツの実技だけでなく、スポーツ科学、コンピューター、外国語などの知識も意欲的に修得し、その能力を自身の成長に繋げられる人。

学びのポイント

1

充実した体育施設をフル活用して学べる



全天候型の陸上競技場や球技・体操競技といった種目専用体育館などの施設が充実。また最新の測定評価装置を備え、スポーツ科学の面からも学修できます。

2

約8割の学生が教員免許状を取得



中学校や高等学校の保健体育の教員を目指す人が多いのが本学の特徴。教員免許状取得のための学びを通して、指導者としての資質を身に付けます。

3

専門家による丁寧かつハイレベルな授業



ベテランの指導者や各分野のスペシャリストが講義や実技を担当。また日本代表として活躍する学生も多く、一緒に学ぶことでたくさんの刺激が得られます。

4

3つの専攻コースで専門性を磨ける



3年次からは専攻コースに分かれて学びを深めます。将来を見据えた高度な専門知識と技能を身に付け、さらには指導者としての能力を養います。

4年間の成長イメージ

1年次

本学の教育理念や基礎理論などを学び、
体育大学での学びの基盤を作る。

2年次

理論・実技で学んできた知を活かし、
より複雑な問題に取り組む力を付ける。

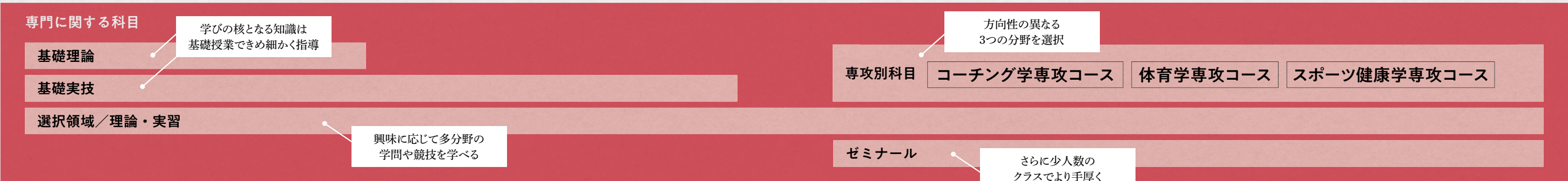
3年次

3つの専攻コースに分かれて
志望に応じたより専門的な知識を付ける。

4年次

大学の学びの最終段階として、
より深く、実践的な内容を学び取る。

教養科目



教職に関する科目

1年次の学びは…

これからの学びの基礎となる重要科目を修得。
グループ担任制で、きめ細かいサポートも受けられます。

外国語や歴史、音楽の授業で豊かな教養を育みつつ、国際人としての素養や表現力の基盤を形成していきます。また、スポーツ心理学やスポーツ栄養学などさまざまな理論を学び、陸上・水泳・武道などの実技を通して基本的な動きを頭で理解しながら、スポーツを「学問」として体得していきます。

2年次の学びは…

医学、生理学、発育・発達学、法学、情報学など、
スポーツを中心に、多分野に展開する科目を受講。

1年次に修得した、スポーツの基礎理論や基礎技能を発展して学びます。さらに選択科目の運動学やコーチング論といった授業ではスポーツと人のメカニズムを学び、指導力を養います。またスポーツ医学やスポーツ生理学の授業では、体の機能について学び、指導力や緊急時の対応力を培います。

3年次の学びは…

より専門性の高いフィールドに踏み込んで学修。
2年次に履修した科目の発展科目にも挑戦。

希望するゼミナールに所属し、専門分野について講義と実技を通して理解を深めます。授業は少人数で行われるため、一人ひとりきめ細かい指導を受けることが可能。いずれのコースに所属しても、中学校・高等学校教諭一種免許状(保健体育)が取得できるカリキュラム編成となっています。

4年次の学びは…

教員免許を取るために、3週間の教育実習に参加。
また自分のテーマを決めて、卒業研究に取り組みます。

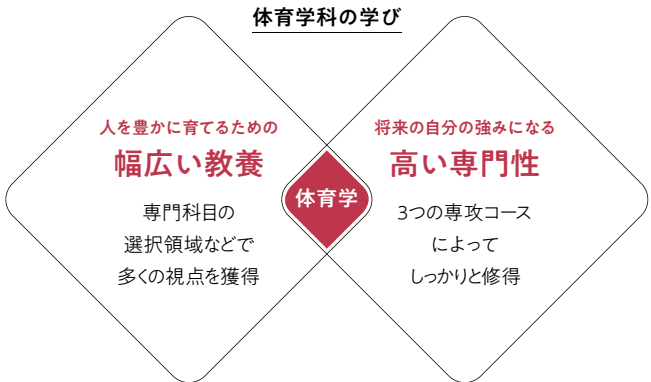
これまでの学びをさらに追究し、社会人になるための準備を整える1年です。教育実習では中学生や高校生の授業を受け持ち、ホームルームや部活の指導も体験。また卒業研究の発表会では、教員からの学術的な質問に答える試験があるなど、さまざまな場でこの4年間で培った力が試されます。

具体的な履修科目はP32～33に掲載しています

カリキュラムの考え方

体育の指導者には、「人づくり」の役割が期待されるため、教育に関する幅広い領域の知識が必要です。そのため本学科では、スポーツ分野を軸としつつ、幅広い教養の学びと専門分野の学びを両立させています。

本学科での学びは、単純に運動スキルを伸ばすだけではありません。体育・スポーツ・健康など多様な科目を開設し、学校や企業など社会が求める優れた指導者や専門家になる実践力を培います。また専門科目を系統化した専攻コースを設け、身に付けたい専門性と進路に合わせて授業やコースを選択できるようにしています。体育専門の学修内容は多岐にわたるため、ときには不得意な科目が出てくることもあるかもしれませんが。しかし学生同士が教え合いながら学べる環境や、教員が一人ひとりにきめ細かく指導できる体制を整えているので、学生たちは常に自らの限界を超えることが可能です。



専攻コースと将来像

徹底したマンツーマン指導で 専門競技力・専門指導力を向上	コーチング学専攻コース	トップアスリートや 専門競技指導者などへ	詳しくは P28へ
教育として体育・スポーツを理解し、 運動指導の実践能力を育成	体育学専攻コース	中学校、高等学校の 保健体育の指導者などへ	詳しくは P29へ
運動・スポーツと体力や健康との 関わり方について科学的理解を深める	スポーツ健康学専攻コース	地域の健康づくりを担う トレーナーなどへ	詳しくは P30へ

コーチング学専攻コース

コースの
ねらい

徹底したマンツーマン指導で専門競技力・専門指導力を向上。

ベテランの指導者や各分野のスペシャリストから一対一で教わり、トップアスリートとして自身の運動スキルをさらに高めることができます。またそのようにハイパフォーマンスへの道筋を論理的に教わることによって、専門の授業以外の場面でも人の運動能力を引き出す力を身に付けることができます。自身の競技能力も指導力も同時に高められるコースです。



どんな成長を実感していますか？

自分に足りなかった「教える力」。指導のポイントを学んだ今、少しずつ上手く伝えられるようになりました。



大川 茉由さん
体育学部 体育学科3年
埼玉県 花咲徳栄高等学校出身

体育学専攻コース

コースの
ねらい

教育として体育・スポーツを理解し、運動指導の実践能力を育成。

1・2年次に修得した専門技能や知識を活かし、人に指導できる力を養います。現在の学校体育で必修となっているダンスや武道、水泳などさまざまな実技を通して、体育教育の意義やスポーツの意味を理解。あなたなりの解釈ができるようになることで、子どもから高齢者まであらゆる世代の運動指導にも幅広く対応できる能力が身に付きます。



どんな成長を実感していますか？

授業を通して
明るい表情や雰囲気
人前に立てるようになりました。



早坂 夏海さん
体育学部 体育学科3年
神奈川県 横浜創英高等学校出身

授業科目例



戦術やチームプレーを学び、勝利を目指す指導法を身に付ける。

ハンドボールコーチング論及び実習I

ゴール攻略のために6人を巧みに連携させる戦術が重要な競技。個人技はもちろんコンビネーションプレーについても理解し、強いチームをつくる指導者を目指します。



世界各国の演技を分析。団体フォーメーションを学ぶ。

新体操競技コーチング論及び実習I

新体操の動きに必要なバレエレッスンから始め、世界各国の団体演技の実例から、団体フォーメーションについても学習。世界基準の演技を指導する力を付けます。



一つひとつのステップを丁寧に教えられる指導者に。

バレーボールコーチング論及び実習I

スパイクなどの技を学んだ後は、試合形式でルールやチームでの動き方を習得。一つひとつ理解しながら段階的に身に付けることで、分かりやすく指導する力を磨きます。

授業科目例



中学校で必修の武道を分かりやすく指導する力を付ける。

武道指導方法及び実習a・b

初めに礼法、受け身など基礎を学んでから、固め技や投げ技を習得。さらに模擬授業を繰り返し行い、初めて武道をする学生に分かりやすく伝えるコツをつかみます。



「身体」について理解を深めることで実践で活きる身体の使い方を習得。

身体学

「身体とは何か」を論理的に考える学問です。理論と、自らのスポーツ経験とを照らし合わせながら理解することで、実践で活きる身体の使い方を習得します。



中学校体育で扱う器械運動の指導案を自分で作れるように。

器械運動指導方法及び実習a・b

マット・とび箱・鉄棒・平均台運動など器械運動の基礎を習得します。さらに自分で作成した指導案をもとに授業展開を考え、模擬授業を行うことで実践力を培います。

スポーツ健康学専攻コース

コースの ねらい

運動・スポーツと体力や健康との関わり方について科学的理解を深める。

医学や生理学などの観点からスポーツと人の身体の仕組みや理論を学び、健康づくりに関する知識を深めます。授業ではさまざまな器具を用いて正しく測定する方法を身に付けるだけでなく、運動処方やリハビリテーションなど、一人ひとりに効果的な運動を指導できる能力の習得を目指すことで、医療や福祉などさまざまな分野にも活かせる力が身に付きます。



どんな成長を実感していますか？

健康づくりやケガ予防など、日常生活でも役立つことを学びました。

石川 寛菜 さん

体育学部 体育学科4年
千葉県立松戸高等学校出身

授業科目例



リハビリや介護などの現場で活かせるトレーニング法を習得。

健康体力づくり指導方法及び実習I

ケガや介護の予防のためのトレーニング方法、基礎体力を高める運動について学びます。リハビリや介護など、さまざまな現場で活用できる運動指導力が身に付きます。



健康状態を判断し、必要な運動を処方できる力を身に付ける。

健康評価の理論と実習

血圧、疲労度、骨密度など、健康状態を測定する方法と結果の読み取り方を学びます。その上で、健康的な体づくりのために必要な運動を推定し、指導する力を習得します。



生活習慣病に効果的な運動療法を指導する力を習得。

医学概論

運動療法の指導を行う「健康運動指導士」に必要な知識の修得を目指し、メタボリックシンドロームや糖尿病などの生活習慣病の知識と、関連する運動の指導法を学びます。

大学／体育学部 体育学科 進路について

学校や体育施設だけでなく、幅広い進路を実現できます。

正しい知識と優れた技能を持つ指導者が求められる中学校・高等学校の保健体育の教員や、スポーツクラブ・体育施設のコーチとして多くの学生が活躍しています。一方で、仲間とコミュニケーションを取りながら目標に向かって協力し、努力することを「体を通して学んできた」人材であることが高く評価され、近年は4割近くの学生が一般企業へ就職。本学でも情報処理の授業や資格取得講座、インターンシップ実習などを行っており、将来を幅広く考えることができます。

主な進路

- | | |
|---------------|----------|
| ■ 公立／私立中・高等学校 | ■ 一般企業 |
| ■ 体育施設関係 | ■ 病院 |
| ■ 消防士 | ■ 大学 |
| ■ 警察官 | ■ 官公庁 など |

卒業時の成長イメージ

- 教養教育と体育学に関する専門教育によって、体育・スポーツおよび保健の視野から人間の一生における成長過程を幅広くとらえることのできる「理論的な知」と「実践的な知」を備えている。
- 体育の本質と理想を追求するとともに、その担い手である指導者の資質への理解を深めている。
- 多様化する現代社会における教育問題および社会問題を理解し、それを解き明かす探究心と、誠実に立ち向かう対応能力がある。

Message

内定者メッセージ

航空自衛隊 内定

弓田 玲菜 さん 体育学部 体育学科4年 東京都 藤村女子高等学校出身

学んだことは、周囲と協力してだれかのためにがんばる力。

所属していたソフトボール部では、目標を達成する上で、自分のためではなく人のためにがんばることが大切だと学びました。就職活動は、初めはソフトボールを教える教員を目指していましたが、もう少し広い範囲で考えたいと思っていたところ、学校内で行われた公安系説明会で航空自衛隊を知りました。多くの人の役に立てることや、たくさんの人を助けられることに魅力を感じて志望しました。大学では、キャリア支援課で詳しい話を聞いたり、ラーニングステーションで勉強を教えていただきました。授業では、苦手な実技を学生同士で教え合って協力していたので協調性を学ぶこともできました。こうした周囲の人と協力してがんばる力は、今後の職場でも生きてくると思います。



中学校教諭 内定

林 あゆみ さん 体育学部 体育学科4年 千葉県立千葉北高等学校出身

一人ひとりに寄り添える先生になりたい。

小学校のころから先生になりたいと思い、体育の先生を目指して入学しました。当初はどう勉強したらいいのかわからないことばかり。でも教職ラーニングステーションで勉強方法のアドバイスや、面接練習をしていただいたことで自信に繋がりました。また授業では、栄養や医療といった保健の授業に役立つ専門分野の知識も学ぶことができました。その知識を活かし、一人ひとりの個性に応じて目標を設定し、達成感を味わえるような指導のできる先生になりたいです。東女体大は疑問や不安を投げかけても真摯に受け止めてもらえる環境なので、教職を目指している人は安心して学べる大学だと思います。



		1 年次		2 年次		3 年次		4 年次			
		前期	後期	前期	後期		前期	後期	前期	後期	
教養科目		●藤村トヨの教育 ●国語基礎講座 ○自然と生命 ○外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ ○外国語コミュニケーション(独語)Ⅰ ○外国語コミュニケーション(仏語)Ⅰ	●キャリアデザイン ○数と思考 ○美と芸術 ○文学と人間 ○歴史と人間 ○音と芸術 ○外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ ○外国語コミュニケーション(独語)Ⅱ ○外国語コミュニケーション(仏語)Ⅱ	○思想と人間観 ○日本国憲法 ○情報リテラシー ○生活と経済 ○社会と人間 ○英語表現Ⅰ ○インターンシップ	○女性と生活 ○英語表現Ⅱ						
		◎ボランティア理論	◎ボランティア実習	◎海外英語・文化講座(隔年開講)							
専門に関する科目	基礎理論	●生理学 ●スポーツ史 ●スポーツ原理	●スポーツ心理学Ⅰ ●スポーツ栄養学Ⅰ								
	基礎実技	●体づくり運動Ⅰa ●器械運動Ⅰa ●陸上競技Ⅰa ●ダンスⅠa ●水泳Ⅰa ●武道(柔道)	●体づくり運動Ⅰb ●器械運動Ⅰb ●陸上競技Ⅰb ●ダンスⅠb ●水泳Ⅰb ●武道(剣道)	●新体操Ⅰ ○器械運動Ⅱa ○陸上競技Ⅱa ○ダンスⅡa	●新体操Ⅱ ○器械運動Ⅱb ○陸上競技Ⅱb ○ダンスⅡb						
		●球技(バレーボール)	●球技(バスケットボール)	○球技(ソフトボール)	○球技(ハンドボール)						
	選択領域理論・実習	○運動器機能解剖	○衛生学及び公衆衛生学	○運動学 ○レジャー・レクリエーション概論 ○スポーツ生理学 ○スポーツ法学 ○発育発達論	○スポーツ医学(含む救急・看護法) ○バイオメカニクス ○野外教育論 ○情報活用(表計算ソフトの使用法) ○レクリエーションルゲーム ○コーチング論		○スポーツ栄養学Ⅱ ○スポーツ経営管理学 ○体育測定・統計 ○学校保健 (含小児・精神保健、学校安全) ○スポーツ心理学Ⅱ(カウンセリング) ○コンテンポラリーダンス(含ストリートダンス) ○体育ダンス(含民俗舞踊)	○スポーツ行政学 ○学校とスポーツの安全 ○学校体育経営論 ○音楽効果論及び実習 ○民族舞踊(含バレエ) ○舞踊教育論及び実習	○地域スポーツ経営論 ○ニュースポーツ		
				○トレーニング概論 ○エアロビックダンス ○体カトレーニング実習	◎アスレティックコンディショニング ◎キャンプ ◎スキー		◎海浜実習	◎カヌー ◎スノーボード	◎スポーツ健康学実習 ◎社会体育・健康産業等施設実習	◎カヌー ◎スノーボード	
専門科目						○体育・スポーツ学ゼミナールⅠa ○教育学ゼミナールⅠa ○教養教育ゼミナールⅠa	○体育・スポーツ学ゼミナールⅠb ○教育学ゼミナールⅠb ○教養教育ゼミナールⅠb	○体育・スポーツ学ゼミナールⅡa ○教育学ゼミナールⅡa ○教養教育ゼミナールⅡa	○体育・スポーツ学ゼミナールⅡb ○教育学ゼミナールⅡb ○教養教育ゼミナールⅡb ○卒業研究		
教職に関する科目	○教職論	○生徒指導論(含進路指導)	○教育原理	○教育行政学 ○教育課程論 ○総合的な学習の時間の指導法		○保健体育科教育法Ⅰ ○教育心理学 ○道徳の指導法 ○教育方法 (含情報機器及び教材の活用) ○特別支援教育概論	○保健体育科教育法Ⅱ ○体育実技指導研究 ○保健指導研究 ○特別活動の指導法 ○教育相談	◎教育実習	○教職実践演習		
コーチング学 専攻コース	専攻理論					●運動技術論	●スポーツ戦術論 ●運動観察論				
	専攻実習					○新体操競技コーチング論(競技論) ○体操競技コーチング論(競技論) ○陸上競技コーチング論(競技論) ○バレーボールコーチング論(競技論) ○バスケットボールコーチング論(競技論) ○ハンドボールコーチング論(競技論) ○ソフトボールコーチング論(競技論)	○新体操競技コーチング論及び実習Ⅰ ○体操競技コーチング論及び実習Ⅰ ○陸上競技コーチング論及び実習Ⅰ ○バレーボールコーチング論及び実習Ⅰ ○バスケットボールコーチング論及び実習Ⅰ ○ハンドボールコーチング論及び実習Ⅰ ○ソフトボールコーチング論及び実習Ⅰ	○新体操競技コーチング論及び実習Ⅱ ○体操競技コーチング論及び実習Ⅱ ○陸上競技コーチング論及び実習Ⅱ ○バレーボールコーチング論及び実習Ⅱ ○バスケットボールコーチング論及び実習Ⅱ ○ハンドボールコーチング論及び実習Ⅱ ○ソフトボールコーチング論及び実習Ⅱ	○新体操競技コーチング論及び実習Ⅲ ○体操競技コーチング論及び実習Ⅲ ○陸上競技コーチング論及び実習Ⅲ ○バレーボールコーチング論及び実習Ⅲ ○バスケットボールコーチング論及び実習Ⅲ ○ハンドボールコーチング論及び実習Ⅲ ○ソフトボールコーチング論及び実習Ⅲ		
体育学 専攻コース	専攻理論					●体育科教育学	●身体学 ●スポーツ社会学				
	専攻実習					○体づくり運動指導方法及び実習	○器械運動指導方法及び実習a・b ○水泳指導方法及び実習	○陸上競技指導方法及び実習a・b ○球技指導方法及び実習a・b	○ダンス指導方法及び実習a・b ○武道指導方法及び実習a・b		
スポーツ健康学 専攻コース	専攻理論					●運動処方論 ●医学概論		●アダプテッドスポーツ論			
	専攻実習					○体力評価の理論と実習	○健康評価の理論と実習	○健康体力づくり指導方法及び実習Ⅰ ○スポーツリハビリテーション演習Ⅰ	○健康体力づくり指導方法及び実習Ⅱ ○スポーツリハビリテーション演習Ⅱ		

Q

スポーツを指導するのに
気をつけることは何ですか？

大館 藍深さん
保健体育学科2年
埼玉県立新座高等学校出身



短期大学／保健体育学科

幅広い知識と専門性で人を成長させる、体育と教育のエキスパートへ

学びの概要

多岐にわたるスポーツの知識・技術や人間力を磨き、
人を成長させることができる体育と教育の専門家として活躍。

保健体育学科では、水泳やアスレティックコンディショニング、トレーニング概論といった保健体育を中心とした総合的な実技の体験学習のほか、実社会で役立つ授業など多様な選択ができる充実したカリキュラムを準備しています。授業科目のほとんどが選択科目なので、自分の将来を見据えて自由にカリキュラムを組むことが可能。スポーツ指導者を目指す人、中学校教員を目指す人…充実した施設を活用しながら幅広く特色ある科目を学ぶことで、2年後には「体育と教育のエキスパート」として学校・社会・企業で活躍する力を身に付けられます。また、さらに高度な学びを追究したいと希望する人のために、大学 体育学部 体育学科へ編入する道も開かれています。

こんな人を求めています

- 体育・スポーツに関わる教師や指導者を目指し、より高い技能を習得するために自ら目標を持って日々の学習に取り組める人。
- 短期大学での学習や取得した資格を活かして、生涯体育・スポーツのリーダーとして広く社会で活躍していきたいという意欲を持っている人。
- 大学への編入によって短期大学での学習を発展させ、体育・スポーツのより高度な知識や技能を修得することを目指す人。

保健科教育

薬物

教材が命

使ったら…

疲労感
倦怠

錯乱

依存性

嘔吐

幻覚
幻聴

意



体育理論
高柳 佐土美先生

A

保健教育は人生をよりよく生きるための学習です。
自分の生き方や自己実現についても、ともに考えましょう。

学びのポイント

1

社会が求める
優れた指導者を育成



充実した授業やフレッシュマンセミナー、海浜実習を通して、実践的な指導力と将来どのような場面でも役立つ社会規範をしっかりと身に付けます。

2

スポーツの多彩な知識・
技術の修得と資格取得



未経験のスポーツも指導者としての知識・技術を修得できるカリキュラム。また2年間でも、中学校教諭免許状やスポーツ指導者などの資格が取得できます。

3

各分野の専門家による
ハイレベルな授業



多彩な分野の指導者やスペシャリストから、ハイレベルなノウハウを教わることができるので、より専門性の高い知識や技術を体得できます。

4

職場で活躍できる
実践力を習得



左記の3つのポイントを通して身に付けた人間力や実践力は、さまざまな現場や企業で高い評価をいただいております。学生は幅広い分野で活躍しています。

2年間の成長イメージ

1 年次

体育の理論と実技の基礎をしっかりと身に付け、さまざまな分野で役立つ力を培う。

教養科目

進路について考える授業もあり、早期から人間力を養える

専門に関する科目

基礎理論

幅広い分野から選択でき、さまざまな競技の技術が習得可能

基礎実技

選択理論

選択実習

より実践的・専門的な学びで、即戦力を磨く

教職に関する科目

1年次の学びは…

講義や実技でスポーツの基礎をしっかりと形成。
グループ担任制で担当教員が日々の学習をサポートします。

陸上や球技、ダンスといったさまざまな基礎実技を経験。担当教員や各分野のスペシャリストが一つひとつ丁寧に指導を行うので、初めての競技でもきちんとスキルを伸ばせます。また1年次からインターンシップにも参加でき、早い段階から将来を見据えて動くことが可能です。

2 年次

実技や実習を重ねて高度な技術を習得し、自分の目指す進路へ進む力を身に付ける。

2年次の学びは…

専門的な学びを深めて良き指導者となる土台を形成。また教育実習や社会体育施設実習に参加し、進路を定めます。

武道・球技といった専門的な実技や、運動学・施設の経営管理といった専門領域の理論など、将来目指す姿に合わせて履修ができます。また教育実習、社会体育施設実習、就職対策講座などそれぞれの進路に対応した授業や手厚いサポートも実施。納得した進路を歩むことができます。

具体的な履修科目はp.39に掲載しています

資格取得サポート

2年間で教員免許状やスポーツ指導員などの資格が取得可能。チャレンジすることで将来の幅が広がります。

- 中学校教諭二種免許状(保健体育)
- スポーツリーダー[スポーツ指導基礎資格](日本スポーツ協会公認資格)
- ジュニアスポーツ指導員[フィットネス資格](日本スポーツ協会公認資格)
- 障がい者スポーツ指導員(初級)(日本障がい者スポーツ協会公認資格)
- 健康運動実践指導者(健康・体力づくり事業財団公認資格)
- 秘書検定
- 赤十字救急法救急員認定証(日本赤十字社)
- 赤十字水上安全法救助員認定証(日本赤十字社)

詳しくは p.58～59をご覧ください。

編入学について

さらに学びを深めたい学生は、2年次に大学 体育学部 体育学科への編入学試験を受けることができます。また、編入学することにより大学の免許・資格にチャレンジすることも可能です。
※編入学試験には、内部推薦制度があります。

大学 体育学部3年次編入(編入学後2年で卒業可)

- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 高等学校教諭一種免許状(保健体育)

学科の
ねらい

幅広いカリキュラムで、体育教育のエキスパートを育成。

多様な選択ができるカリキュラムと充実した施設を活用することで、2年間で優れた指導者を育成します。1年次では教養科目で人間力を磨き、また講義や実習でさまざまなスポーツについて理解を深めます。2年次には専門的な学びと実技を通して、人に教えられる力を培っていきます。2年間の学びを通して、さまざまな人にスポーツを指導できる魅力的な人になることができます。

Q

どんな成長を実感していますか？

コミュニケーションを取ることで、
自分の意見を伝えられるようになりました。

たくさんの人と

小林 夏姫さん

保健体育学科1年
新潟県 北越高等学校出身

授業科目例



競技種目の技術だけでなく指導者として必要な力を考える。

陸上競技

さまざまな競技種目の特性を理解し、練習方法を学びます。模擬授業では指導者、生徒双方の役を経験することで、生徒にとって本当に分かりやすい指導の仕方を身に付けます。



ボールやリボンを使って楽しみながら身体感覚を養う。

新体操

正しい歩き方やステップを学び、自分の身体を自由に動かす方法を習得。身体全体で表現する喜びを感じること、子どもたちにもその楽しさを伝えられる指導者を目指します。



学校で武道を学ぶ意味を理解して教育できる指導者に。

武道(柔道)

技の習得はもちろん、武道を学校教育に取り入れる意義についても理解を深めます。武道を通して、子どもの精神力や人間力の成長も促すことのできる指導者を目指します。

学校やスポーツクラブの体育指導者として多くの卒業生が活躍しています。

教員免許状を取得して教育界に進むほか、スポーツジムなどの民間施設や地域の公的なスポーツクラブで社会体育指導者として活躍しています。また、本学で身に付けた人間力が評価されて一般企業に就職する学生も多く存在。一方で約 4 割の学生が大学に編入してさらに理論を深め、スポーツ選手としての活動を続けるなど、スポーツを軸にしてさまざまな分野への道が開かれています。

卒業時の成長イメージ

- 教養教育と体育学に関する専門教育によって、体育・スポーツおよび保健の視野から人間の一生における成長過程を幅広くとらえることのできる「理論的な知」と「実践的な知」を備えている。
- 体育の本質と理想を追求するとともに、その担い手である指導者の資質への理解を深めている。
- 多様化する現代社会における教育問題および社会問題を理解し、それを解き明かす探究心と、誠実に立ち向かう対応能力がある。

Message

編入者・内定者メッセージ

日産自動車販売株式会社 内定

渡辺 優衣 さん 保健体育学科2年 東京都 目黒日本大学高等学校出身

夢は日本一。今後も自分の可能性を広げたい。

高校時代はダンス部で、尊敬する先輩が東女体大に進学されたことがきっかけで入学しました。授業は楽しくて、いつも笑っている思い出ばかり。遠泳を行う海浜実習でも先生と一緒にみんなで笑って泣いて、「青春」を満喫しました。また授業を通して、自分のために、自分で考え、自分で動いて課題をクリアしていく力も伸ばしていただきました。私は高校の部活動でもアルバイトでも常にトップを目指してきて、夢は何かで日本一になること。就職先にも大会や賞があるとのこと、挑戦するのがとても楽しみです。今後も与えていただいたチャンスを自分の可能性を広げる機会にしていきたいと思っています。



東京女子体育大学 編入学

篠宮 穂乃花 さん 保健体育学科2年 東京都立武蔵丘高等学校出身

実技も、座学も、教員を目指して学びを深める。

「せっかく体育大学に行くなら、教員免許を取った方が良い」。高校の先生によるアドバイスで、短期大学では教員免許取得を目指しました。短大では体育の中学校までは取得できますが、教育実習を経験して教員の仕事にやりがいを感じるようになり、「どうせなら中学校と高校の両方で教えられる免許も取りたい!」と、大学への編入を決意しました。また、生理学やスポーツ栄養学の授業が好きだったので、大学でもっと深く学びたいと思ったことも編入した理由の一つです。先生というのは、自分の発言一つで生徒に影響を与えます。そうした責任に応えられるよう、編入後ももっと勉強しようと思います。そして、将来は生徒に寄り添い、気配りができる先生を目指してがんばります。



		1 年次		2 年次	
		前期	後期	前期	後期
教養科目		● 藤村トヨの教育 ● キャリアデザイン ● 国語基礎講座 ○ 日本国憲法 ○ 情報リテラシー ○ 音と芸術 ○ 外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ	○ 歴史と人間 ○ 自然と生命	○ 英語表現	○ 思想と人間観 ○ 社会と人間
		○ インターンシップ(1年)	○ 海外英語・文化講座(隔年開講)	○ ボランティア理論	○ ボランティア実習
専門に関する科目	基礎理論	● スポーツ原理 ● 生理学 ● スポーツ史	● スポーツ栄養学	● スポーツ心理学	
	基礎実技	○ 体づくり運動a ○ 器械運動a ○ 陸上競技a ○ 球技(バスケットボール) ○ ダンスa	○ 体づくり運動b ○ 器械運動b ○ 陸上競技b ○ 球技(バレーボール) ○ ダンスb ○ エアロビクダンス	○ 新体操a ○ 球技(ハンドボール) ○ 武道(柔道)	○ 新体操b ○ 球技(ソフトボール) ○ 武道(剣道)
		● 水泳(含海浜実習)			
	選択理論	○ 学校保健(含小児保健・精神保健、学校安全) ○ スポーツ行政学	○ スポーツ医学(含救急法) ○ 学校とスポーツの安全 ○ アスレティックコンディショニング ○ スポーツ生理学 ○ バイオメカニクス	○ 衛生学及び公衆衛生学 ○ トレーニング概論 ○ スポーツ経営管理学 ○ 運動処方論 ○ レジャー・レクリエーション概論 ○ スポーツ法学 ○ 体育測定・統計 ○ アダプテッドスポーツ論	○ 運動学(含運動方法) ○ 施設の経営管理 ○ スポーツ社会学 ○ コーチング論 ○ 学校体育経営論
	選択実習	○ キャンプ	○ スキー	○ 体カトレーニング実習	○ レクリエーション実習(含 ニュースポーツ) ○ 社会体育施設実習
教職に関する科目		○ 保健体育科教育法Ⅰ	○ 教職論 ○ 教育原理(含学校の制度と経営) ○ 教育心理学 ○ 保健体育科教育法Ⅱ ○ 道徳の指導法 ○ 教育方法(含情報機器及び教材の活用) ○ 生徒指導論(含進路指導)	○ 教育課程論 ○ 教育相談 ○ 特別支援教育概論 ○ 特別活動の指導法 ○ 総合的な学習の時間の指導法	○ 教職実践演習
				○ 教育実習	

● 必修 ○ 選択 ◎ 集中授業(学内・学外) 下線は、教育職員免許状取得希望者の必修科目

子どもと丁寧に関わることを心掛け、
常に相手の個性を認めることが大切です。

音楽

三好 優美子先生

大川 なつきさん
児童教育学科2年
東京都立片倉高等学校出身

Q

どうしたら子どもに信頼される
保育者になれるのか？

小池 璃桜さん
児童教育学科2年
神奈川県立旭高等学校出身

小倉 郁さん
児童教育学科2年
東京都立町田総合高等学校出身

短期大学／児童教育学科

将来を見据えて育てられる、乳幼児・児童教育のエキスパートへ

学びの概要

豊かな感性と現場での確かな実践力を養い、乳幼児や児童の教育を支え、育て上げる人材として活躍できます。

コース制を導入して希望の進路に合わせた指導を行っています。教養科目によって豊かな教養の基盤を養い、教科・教職・保育に関する科目から、子どもたちの感性を豊かに育てるための確かな実践力を培います。特に、体育短期大学の特性を活かした専門的な体育教育や「動き・音・もの」づくりについて深く学べる授業、創作オペレッタの制作過程を通して、個の能力を高め、周囲を見渡せる指導者としての力を付けます。さらに高度な学びを求める学生のために保健体育学科のカリキュラムとの互換性を高くして、東京女子体育大学への編入も可能にしています。

こんな人を求めています

- スポーツを愛し、子どもを愛する人。
- 体育、スポーツ、音楽、美術などの知識や技能を修得して自分の個性を伸ばし、豊かな人間性を身に付けたいと思っている人。
- 大学への編入によって短期大学での学習を発展させ、教育、体育・スポーツのより高度な知識や技能を修得することを目指す人。

学びのポイント

1

進路に合わせた
2つのコース



子どもの能力を伸ばすことができる保育者・教育者を育てるために、2コース制を導入。それぞれの現場に即した実践的な学びを行い、即戦力を養います。

2

体育短期大学ならではの
カリキュラム



幼少期に必要なとされる、音楽や体育などの早期教育を専門的に学ぶことができます。特に「幼児体育」など特色ある授業を通し、優れた指導力を培います。

3

「動き」「音」「もの」の
創造を実践



子どもに楽しさや喜びを伝え、豊かな感性を育てられるよう、「動き・音・もの」づくりをテーマに、心と身体で実感できる教育活動を行っています。

4

将来の幅を広げる、
取得可能な資格



幼保コースは幼稚園教諭免許・保育士資格の両方の取得ができ、幼小コースは幼稚園・小学校の両方の教員免許状が取得可能。さまざまな現場で活躍できます。

2年間の成長イメージ

1 年次

乳幼児・児童の保育・教育の基礎理論などを学び、現場で指導できる力を付ける。

2 年次

1年次の学びをさらに発展させ、社会に役立つ実践力を磨き上げる。

教養科目

学びの核となる知識は授業できめ細かく指導

専門科目

運動や音楽、図工を一通り学び、感性を磨く

各資格の取得に向け、より専門的に学ぶ

1年次の学びは…

講義と実技で専門性を磨き、また早期からの実習で将来のイメージをつかみます。

保育者・教育者の業務や役割を学ぶだけでなく、実際に自分で手や体を動かしながら発達段階に合わせた指導方法を身に付けたり、情操教育に必要な創造力を養います。さらに保育所や小学校へ訪問し、先生がどのように子どもたちに関わっているかを深く理解。自分の進路を考える機会にもなります。

2年次の学びは…

学外実習を重ねることで個の力を付け、創作オペレッタで集団の力を付けます。

資格取得に向けてより実践的な学びに。学外実習では実際に子どもと触れ合う中で失敗や成功を重ね、大きく成長できます。また両コース全員で創り上げる舞台「創作オペレッタ」では、練習から本番までさまざまな場面で2年間の学びを実践する機会が豊富。仲間と協力しながら成功へと導きます。

具体的な履修科目はp.47に掲載しています

資格取得サポート

保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格が取得可能。チャレンジすることで多彩なキャリアが広がります。

幼保コース

- 幼稚園教諭二種免許状
- 保育士資格

幼小コース

- 幼稚園教諭二種免許状
- 小学校教諭二種免許状

編入学について

さらに学びを深めたい学生は、2年次に編入学試験を受けることができます。編入により新たな免許・資格に挑戦することも可能です。
※編入学試験には、内部推薦制度があります。

児童教育学科在学時 短期大学保健体育学科の授業科目の単位を修得

大学 体育学部3年次編入学(編入学後2年で卒業可)

- 中学校教諭一種免許状(保健体育)
- 高等学校教諭一種免許状(保健体育)

詳しくは p.58～59をご覧ください。

幼保コース

コースの
ねらい

実践を重ね、保育者・教育者どちらの道にも進むことができる力を培う。

子どもが社会の中で生活できる力を身に付けられるよう保護者の代わりとなって“生活の援助”を行う保育者。子どもに言葉や数といった知識や生活する上でのルールを教えて“社会的な成長を援助”する教育者。そのどちらにもなれる力を、専門性の高い講義や演習、実習を通して育みます。将来は保育者・教育者両方の視点を持って、子どもに関わることができます。

Q

どんな成長を実感していますか？

子どもの目線で周囲を見たり、楽しく歌ったりする実践的な教えが実習でも役立ちました。

太田 来空さん

児童教育学科1年
福岡市立福岡女子高等学校出身

市岡 真侑さん

児童教育学科1年
埼玉県立草加南高等学校出身

授業科目例



自作の教材を使った
子どもとの関わり方を学ぶ。

子どもの造形と遊び

絵本や紙芝居など、子どもの感性を豊かに育てるものづくりを学びます。実際に作ったものを子どもに披露する機会もあり、作るだけでなく活用の仕方にも身に付けられます。



子どもが楽しく一緒に歌える
ピアノ奏法を習得。

音楽BI

現場で活かせる基本的なピアノ奏法を習得。楽譜の読み方など基礎知識を理解した上で、子どもに視線を送りながら、一緒に弾き歌いできるまでの力を身に付けます。



子どもの成長において重要な
乳幼児期の「言葉」を理解する。

保育内容(言葉)指導法

乳幼児が自分の伝えたいことを言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育てるために必要な「乳幼児期の言葉」についての知識・技術を身に付けます。

幼小コース

コースの
ねらい

幼児教育・児童教育を縦断的に学び、各年代に必要な教育の知識を養う。

3歳から12歳という、重要な時期における教育について学びます。人がどのように発達し、成長していくのか講義や実習を通して理解することによって、各年代にどのように接する必要があるのか、どのような学びが必要なのか深く考える力を付けます。また、幼稚園から小学校への連続した学びについて知ることで、先を見据えた教育を行うことができます。

Q

どんな成長を実感していますか？

教員として自分の中に
1本の芯を持つことが
大切だと気づきました。

金谷 好恵 さん

児童教育学科1年
神奈川県 湘南工科大学附属高等学校出身

授業科目例



子どもの表現力を引き出す
ものづくりを実践。

図画工作I

子どもの柔軟な発想を養う、絵の具や粘土などを使ったものづくりを学びます。描く・切る・付ける遊びを繰り返し実践し、子どもが楽しく取り組める指導法を考えます。



年齢に合わせた運動遊びと、
その正しい指導法を理解する。

子どもの運動a

幼児の心身の発達と行動を理解し、年齢に応じた運動遊びを学びます。また先生の態度が子どもにどんな影響を与えるかを理解し、表情・姿勢・立ち振る舞いも実践練習します。



生活科指導の基礎知識と
具体的な指導方法を学ぶ。

生活科教育法I

子どもたち自身に、学校や地域、家族との関わり方を考えさせる生活科指導の基礎知識を学びます。動植物の飼育・栽培などさまざまな体験を通じた教育法を習得します。

TOPICS

みんなで創り上げる、創作オペレッタ

児童教育学科では2年次に、歌・音楽・ダンスの要素を取り入れたミュージカル「創作オペレッタ」に取り組みます。2年間で学んだ「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の知識や技術を最大限に活かし、脚本、作詞・作曲、振り付け、衣装・小道具製作、照明プランまで、すべて自分たちの力で創り上げる、学びの集大成の場となっています。



上演までのプロセスが、
現場の実践力を磨く。

チームワークで、最高の舞台を

幼保コース・幼小コース合同で行う「創作オペレッタ」。全体を2つのクラスに分け、協力しながら学生たちが自身の力で準備を進めます。発表に向けて学生一人ひとりの思い描くイメージが異なるため、意見がぶつかることも。そこで納得いくまで何度も話し合ったり、新しいアイデアを出したりと学生たちはアクションを起こすように。次第に「観客に伝わる表現とは何か」を考え、行動できるようになっていきます。

舞台経験が、社会で活躍する力に

準備を始めてから約1年後、外部ホールで観客が見つめる中、本番を迎えます。学生たちは緊張しつつも、仲間との日々を振り返りながら最高のパフォーマンスを披露します。観客の笑顔を見たときの達成感は、一生ものの経験になります。「創作オペレッタ」を通して学生たちは、全員で一つのことをやり遂げたという自信はもちろん、子どもに伝えるための表現力や、仲間の気持ちを考えて助け合う協調性、自分の役割を自発的に考え行動に移せる自主性を身に付けます。これらはすべて社会で活躍するために必要な力。この経験を胸に、学生たちは社会へと旅立ちます。



A クラス／みんながいたから



BC クラス／おくりもの～12のカタチ～

本番までの道のり

授業中だけでなく、空き時間や放課後にも全員で集まり、1年かけてさまざまな準備を行います。



テーマやストーリー、登場人物の設定などを意見を出し合って決めます。一人ひとり異なる視点を活かすことで、より魅力的な劇を創り込んでいきます。



衣装や小道具もすべて手作り。思い描く世界観をきちんと表現して子どもたちに伝えられるよう、授業や実習での学びを最大限に活かします。



「このシーンは、どういう歌詞やメロディなら、観客に楽しく伝わるかな？」など、自分たちで考えて作詞・作曲。豊かな表現力が磨かれます。



本番が近づくと、衣装を着て通し稽古をします。細かい動きやセリフなどを本番直前まで何度も見直し、ブラッシュアップします。

保育者・教育者として就職する以外にも、多彩なキャリアが広がっています。

毎年、体育短期大学独自のカリキュラムで培われた指導力が高く評価され、幼稚園教諭志望者の幼稚園就職率は100%を誇っています。近年は、体育大学生ならではの礼儀正しさやバイタリティーへの評価が高まり、一般企業などのさまざまな分野で活躍も。また大学体育学部へ編入して、幼稚園教諭・小学校教諭の免許に加えて、中・高教諭一種免許状を取得するという道も開かれています。

主な進路

- 公立・私立幼稚園
- 公立・私立保育園
- 公立・私立小学校
- スポーツクラブ
- 認定こども園
- 児童福祉施設
- 体育施設
- 一般企業
- 本学・他大学3 年次編入学
- 官公庁 など

卒業時の成長イメージ

- 教養教育と児童教育・保育に関する専門教育によって、「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の視野から子どもの成長過程を幅広くとらえ、子どもの感性を豊かに育てることのできる「理論的な知」と「実践的な知」を備えている。
- 児童教育の本質と理想を追求するとともに、その担い手である指導者の資質への理解を深めている。
- 多様化する現代社会における教育問題および社会問題を理解し、それを解き明かす探究心と、誠実に立ち向かう対応能力がある。

Message

内定者メッセージ

あさか台幼稚園 内定

大久保 明日香 さん 児童教育学科2年 埼玉県 秋草学園高等学校出身



現場で活きる実践的な学びで、成長を実感。

中学校の職場体験で保育園に行かせてもらったことが印象的で、高校でも保育コースを選択しました。体育が好きで体育の先生を目指したこともありましたが、自分の声掛け一つで、子どもたちのやる気に繋がることに喜びを感じ、幼稚園の先生を目指すことにしました。教育実習のとき、絵本を読んでいたら子どもたちが集中できないときがありました。“なぜだろう”と悩んでいると、声の抑揚だけではなく話し方を変えたり、動きを付けたりすると良いと先生に教えていただいて。実践してみると、子どもたちも集中して見てくれるようになりました。授業を通じて、こうした現場で活きる知識が増えたと実感しています。将来は、子どもたちが自然に、良い言葉をたくさん話せる人になって欲しいので、挨拶など積極的に声を掛けて良い言葉を伝えられる先生を目指しています。

小学校教諭 内定

安藤 詩歩 さん 児童教育学科2年 北海道 湧別高等学校出身



本気で目指す人が集まるから、自分も成長できる。

小学校の教員を目指したのは、中学校のときの先生から「合ってると思うよ」と言っていたことがきっかけです。東女体大へ入学を決めたのは、体育を楽しみながら、2年で教員免許を取れることに魅力を感じたから。授業では、競技を専門としている先生や友人に身体の動かし方など、教員として役立つポイントをたくさん教わりました。また、教員採用試験の勉強は大変でしたが、教職ラーニングステーションに通って先生方に教えていただきました。教職ラーニングステーションは、教員や警察官など将来の夢が明確な人たちが集まるので、お互いに教え合いながら自分も成長できます。だからこそ、本気で目指したい職業がある人におすすめです。

		1 年次		2 年次	
		前期	後期	前期	後期
教養科目	基礎演習	●藤村トヨの教育 ●キャリアデザイン	●国語基礎講座		
	教養	○地域社会とボランティア ○自然科学入門 ●野外活動演習		○日本国憲法	○児童と文学 ○思想と人間観 ○社会と人間
	語学・情報	●情報機器演習Ⅰ	○情報機器演習Ⅱ	●外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ	○外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ
	体育				●体育理論 ●体育実技(含水泳)
	教科	●音楽A ○音楽BI	○音楽BⅡ	○音楽BⅢ ○総合表現(創作オペレッタ)	○音楽BⅣ ○リズム遊び(含リミック)
	基礎理論	○子どもと健康 ○子どもと環境 ○子どもと人間関係 ○子どもと表現 ○子どもの身体表現a	●教育原理(含学校の制度と経営) ○保育原理 ○社会福祉	○子どもの野外活動 ○社会的養護Ⅰ	○子ども家庭支援論
	対象理解		●発達心理学 ○子どもの保健	○こども学 ○幼児理解 ○子どもの健康と安全 ○子どもの食と栄養	○子ども身体学 ○子どもの食と栄養
	総論				○保育・教育課程論 ○保育内容総論
	教育内容指導法		○保育内容(健康)指導法 ○保育内容(言葉)指導法 ○保育内容(身体表現)指導法	○保育内容(人間関係)指導法 ○保育内容(環境)指導法 ○保育内容(音楽表現)指導法 ○保育内容(造形表現)指導法	
	内容・方法各論	○障害児保育Ⅰ(含特別支援教育)	○教育方法(含情報機器及び教材活用) ○障害児保育Ⅱ(含特別支援教育)	○乳児保育Ⅰ ○子どもの健康と安全 ○特別支援教育概論	○乳児保育Ⅱ ○社会的養護Ⅱ ○子育て支援
専門科目	総合演習				○保育・教職(幼稚園)実践演習
	実習	○保育実習指導Ⅰ	○保育実習指導Ⅰ ○保育実習Ⅰ(保育所) ○保育実習Ⅰ(施設)	○教育実習(幼稚園)Ⅰ ○教育実習(幼稚園)Ⅱ ○保育実習指導Ⅱ ○保育実習指導Ⅲ	
	基礎演習	●藤村トヨの教育 ●キャリアデザイン	●国語基礎講座		
	教養	○地域社会とボランティア ○自然科学入門 ●野外活動演習		○日本国憲法	○児童と文学 ○思想と人間観 ○社会と人間
	語学・情報	●情報機器演習Ⅰ	○情報機器演習Ⅱ	●外国語コミュニケーション(英語)Ⅰ	○外国語コミュニケーション(英語)Ⅱ
	体育				●体育理論 ●体育実技(含水泳)
	教科	○国語(含書写) ○社会 ○算数 ●音楽A ○音楽BI ○図画工作Ⅰ	○子どもと健康 ○子どもと環境 ○子どもと人間関係 ○子どもと表現 ○子どもの身体表現a	○理科 ○小学校英語 ○音楽BⅢ ○体育Ⅱ	○家庭 ○音楽BⅣ ○リズム遊び(含リミック)
	基礎理論	●教育原理(含学校の制度と経営)	○教師論 ○保育者・教師論		
	対象理解		●発達心理学	○幼児理解	○子どもの身体学
	総論				○教育課程論 ○保育・教育課程論
	教育内容指導法	○体育科教育法Ⅰ	○国語科教育法Ⅰ ○社会科教育法Ⅰ ○算数科教育法Ⅰ ○理科教育法Ⅰ ○音楽科教育法Ⅰ ○図画工作科教育法Ⅰ ○保育内容(健康)指導法 ○保育内容(言葉)指導法 ○保育内容(身体表現)指導法	○国語科教育法Ⅱ ○算数科教育法Ⅱ ○理科教育法Ⅱ ○生活科教育法Ⅰ ○図画工作科教育法Ⅱ ○体育科教育法Ⅱ ○保育内容(人間関係)指導法 ○保育内容(環境)指導法 ○保育内容(音楽表現)指導法 ○保育内容(造形表現)指導法 ○特別活動の指導法 ○総合的な学習の時間の指導法	○社会科教育法Ⅱ ○音楽科教育法Ⅱ ○家庭科教育法Ⅰ ○小学校英語教育法Ⅰ ○道徳の指導法
幼小コース	内容・方法各論		○教育方法(含情報機器及び教材活用)	○特別支援教育概論 ○教育相談	○レクリエーション演習 ○生徒指導論(含進路指導)
	総合演習				○教職実践演習 ○保育・教職(幼稚園)実践演習
	実習			○教育実習(小)○教育実習(幼稚園)Ⅰ	○教育実習(幼稚園)Ⅱ

Field Trip

学 外 学 習

教室の外だからこそ、学べることがある。
仲間と一つの目標に向かう経験が、実社会で必要な連携力を育むきっかけに。

東女体大の学びの場は、キャンパスの中だけではありません。山、海、川、街、そして海外へも飛び出して、さまざまなスポーツや課題に挑戦しながら学ぶたくさんの機会があります。現場で仲間と力を合わせる経験から、きっと多くのものが得られるでしょう。



海外英語・文化講座

大学 短大／保体 短大／児教

オーストラリアで英語学習をしながら、現地施設でスポーツを学ぶ講座です。英語で指導を受けたり、仲間たちと英語で会話しながらスポーツを楽しむ中で、自然に生きた英語が身に付きます。言語習得だけでなく現地の人とのコミュニケーションを実践することで国際的な視野を広げます。



カヌー

大学

アウトドアスポーツとして人気が高いカヌーを体験します。プールでカヌーの操作方法を習得後、都内の河川へ行き、実際の波の上でカヌーツーリングを楽しみます。仲間との競争や、水上の景色や空気など、カヌーならではの爽快感が味わえる講座です。



スキー

大学 短大／保体

新潟県妙高高原のゲレンデで4泊5日をかけて行います。スキーを基礎から学び動作を習得した後、斜面コースの滑走に挑戦。スポーツとしてスキーを楽しむだけでなく、雪山や天候の知識も深めます。(公財)全日本スキー連盟公認検定の受講も可能。

海浜実習

大学 短大／保体

静岡県土肥海水浴場で行う4泊5日の実習です。水泳運動能力の鍛錬や、水難救助方法の習得、海の自然環境の理解を深めることなどを目的としています。また、集団宿泊生活を通し、周りと協力する力や自発的に行動する力を養います。



介護等体験

[教員免許状取得希望者]

大学 短大／保体 短大／児教

小学校、中学校の教員免許状取得を目指す人は在学中に介護等体験を行わなければなりません。特別支援学校や社会福祉施設などで、計7日間仕事を体験し、教員としての視野を広げます。大学体育学部体育学科は2年次に、短期大学保健体育学科と児童教育学科は1年次に行います。



野外活動演習

短大／児教

静岡県国立中央青少年交流の家で4泊5日をかけて実施。普段とは異なるテント生活の中で野外炊飯、レクリエーション、自然観察などを通して野外活動の楽しさを学びます。この実体験から児童や生徒に野外活動の楽しさや自然の面白さを教える指導力を養います。



キャンプ

大学 短大／保体

長野県戸隠高原にて、キャンプや登山の基礎的な知識・技術を習得する実習を行います。山間部における集団行動の注意点や、野外での寝床・食事の準備方法などが習得でき、指導者として山間部へ児童・生徒を引率する際の指導方法なども学べます。



スノーボード

大学 短大／保体

スノーボードの知識や技術を習得する実習です。新潟県妙高高原を訪れ、4泊5日をかけて仲間とともに上達を目指します。基礎から学ぶことができるため初心者から参加でき、上級者はさらなる技術向上が見込めます。

学外の学びをさらに広げるボランティア活動

小学校でのボランティア活動、
地域のお祭り参加など、活動はさまざま。
興味のあるプログラムに参加できます。

ボランティア活動は、大学生活では出会えない多くの人との関わり、視野を広げる機会です。本学では学生のボランティア活動を積極的に推進するためにボランティア概論、高齢者福祉・児童福祉・障害者福祉のボランティア講座を開講し、学生への情報発信、ボランティア派遣なども行っています。講座・活動は、単位としても認定され修了証を発行しています。



新体操競技部、チアリーディング部、ストリートダンス部など多くのクラブが地域のイベントで演技を披露しています。



ボランティア講座では、車椅子バスケットボールなどを体験し障がい者スポーツについて理解を深めます。



立川市や国立市と連携し、イベントや大会に教員や学生、本学のクラブなどを派遣しています。



地域のスポーツイベントで体力測定を実施するなど、体育大学ならではの特色を活かしたボランティア活動も。

ボランティア活動を支える地域交流センターの取り組み

本学の地域交流センターでは、ボランティア講座の開講やボランティア活動の紹介を行い、学生の積極的なボランティア活動をサポートするだけでなく、地域の方に向けた公開講座の実施を通して、活気に満ちた地域コミュニティづくりに貢献しています

● ジュニア・ユースクラブ／定期レッスン

体育大学の特性を活かし、地域の子どもたちを対象に講座を開講しています。ジュニアクラブでは新体操、ヒップホップ、サッカーを学ぶことができます。



新体操クラブ

● 公開講座

幼児から高齢者まで幅広い年齢の地域の方々が楽しみながら参加できる公開講座を無料で開講しています。



高校生講座「バレーボール」

教員からの
メッセージ

Message

あなたに
「伝えたいこと」がある。

Message
01

言葉の使い方を知ることだけが、
「外国語を学ぶ」ことではない

外国語・英語 鵜澤 文子 教授

「外国語を学ぶ」とは、言葉の使い方だけでなく、その言葉を使う人たちの「考え方」や背景にある「文化」について知ることでもあります。本学では2年に一度、「海外英語・文化講座」の授業をオーストラリアの大学付属の語学学校で実施しています。英語の授業を受け、スポーツ活動を行うことはもちろん、滞在中のホームステイ先では、多様な文化的背景を持つ人たちが暮らすオーストラリアでの生活を体験してもらいます。学生の皆さんには、外国語を学ぶことで外の世界に目を向け、自分とは異なる「考え方」や「文化」に興味を持ち、その違いを理解しようとする姿勢を身に付けてほしいですね。そして将来は、身に付けた力でそれぞれの立場から、さまざまなかたちで社会に貢献できる人になってください。

Message
02

「身体で覚える」体験から、
体育の必要性を
見いだす

器械運動 佐藤 晋也 准教授

本学の特長は、「身体で覚える」という体験がしっかりできることです。私が受け持つ「器械運動」の授業では、技の学習を通して、人間が動きを学習する意味を実感しながら、動きの「コツ」を身体で覚えることを学びます。さらに、コツを友人に教えたり、語り合ったりすることで、指導者になったときの引き出しを増やせるような指導を心掛けています。また講義では、「人間の動きの意味をどのように読み取るか」をテーマとし、外から見える動きの形だけではなく、その動きを行っている人の感覚にまで目を向けることの意義を考えてもらうようにしています。学生の皆さんには、「技を覚えること」を超えて、人が新しい動きを覚えることの楽しさや難しさ、できないことへのもどかしさを体験してほしいですね。そして、その体験から「体育はなぜ必要か?」という問いに明快に答えられるようになってください。身体を一生懸命に動かして得られた「体験」と「知恵」、「充実感」は一生の財産になるでしょう。

「できた」「分かった」の
経験が将来に
繋がる力になる

Message
03

ダンス(舞踏教育) 長谷川 千里 准教授

私が受け持つ「ダンスIa・Ib」の授業では、基礎的なダンス技能を身に付け、さまざまな動きに対応できる身体づくりを目指しています。技能面では「できないことができるようになった」、知識や理解の面からは「身体の使い方が理論的に分かった」と心身両面からの理解を深められるように心掛けています。この2つを多く経験することで、少しずつ良い動きとそうでない動きを「見抜く力」、自身の動きが良いかどうか「自らを客観的に捉える力」、他者に的確な言葉で「表現する・伝える力」が成長すると考えています。将来、これらの力を、判断力や客観視できる力、表現力として社会で活かしてほしいですね。

04

スポーツと人との
関係を学び、生涯
スポーツを愛する人に

スポーツ社会学 笹生 心太 准教授

私たちがスポーツをしたり、見たりするとき、さまざまな人との関わりが生まれます。スポーツ社会学は、その関わりの中で現れる複雑な人間関係について考える学問です。例えば、部活動での上下関係やスポーツの世界に見られる女性差別など、授業を通して皆さんの生活にも身近に関わっていることを実感できるでしょう。

また、本学は「教員になりたい」や「スポーツに関わる仕事がしたい」といった明確な将来の目標を持って入学する学生が多く、学びの姿勢に一本の芯を感じます。学生の皆さんには、スポーツという文化を一生楽しみ、人生を豊かにしてほしいですね。長年スポーツを「する」ことに一生懸命だった人たちが、競技者としての人生を果たしたとき、次は「見る」や「教える」といったかたちで自分の好きなスポーツを愛してほしいと思います。



07

理科を通じて
物事を科学的に捉える
力を育む

理科教育学 折本 周二 准教授

体育学では運動についての力学的な考え方や、生理学・栄養学に必要な事物現象を物質的・エネルギー的に考えることも重要です。学生の皆さんには、私の授業を通じて「物事を科学的(実証的、論理的、客観的)に捉える力」を培ってほしいですね。

また、教員を目指す学生に向けた専門科目では、「現場に出て活きる実践力」の育成を大切にしています。児童が行う観察や実験の体験はもちろん、活動中に発生しやすい事故の予防なども実際の事例を紹介しながら指導法を身に付けてもらいます。

本学での学びを通して、自然を愛する豊かな心情や好奇心を持ち、世の中がどのように変化しても、自分の道は自ら拓いていける人を目指してください。特に教員志望の学生は、絶えず自己研鑽する姿勢を持ち、他者には愛情を持って接する指導者になってほしいと思います。



教員からのメッセージ

05

疑問を追求し、
意見を言葉にできる
指導者に

新体操 古城 梨早 講師

「新体操」の基本は美しく動くこと。授業では、指先まで意識した演技を指導しています。また、競技の楽しさを伝えるために、失敗を恐れず身体全体で大きく踊ってもらうことも心掛けています。楽しみながら上達することで、一人でも多くの学生が新体操を好きになってほしいですね。

「コーチング論」の授業では、新体操の基礎知識や作品のつくり方について、学生と意見を交わしながら指導者育成のための授業を行っています。授業を通じて、自身が感じた疑問を追求し、考えることをやめぬ姿勢を身に付けてください。そして、自分の意見を言葉で表現できる指導者を目指してほしいと思います。

本学は、競技力が身に付くだけでなく専門知識も学べるのが魅力。将来、スポーツに関わる仕事を志望する方はぜひ入学してください。そして、知的で凛とした女性リーダーが出てくることを楽しみにしています。



08

女性の中で磨いた
個性や能力を、人生で
活かしてほしい

身体性哲学 武藤 伸司 准教授

学生には、授業を通して「疑問を持ち、解決するためのアイデアを出す力」を身に付けてほしいと思っています。疑問を持つとは、「このままでいいのか?」「もっとほかに方法があるのでは?」というように、常に可能性を模索する態度のこと。どのようなときも現状に満足せず、新しい知識を取り入れて、斬新なアイデアを示せる頭の柔らかさを訓練してください。

また、本学では建学の精神において「女性の感性を大事にする」という点を堅持しています。これは、女性として生まれ育った人たちの個性や能力を、女性たちの中で磨こうという意味。この考えを120年近く続けてきた本学の教育に体育やスポーツが合わさることで、高い独自性を示しています。女性性に対する社会認識が複雑な今の時代だからこそ、東女体大における女子大の魅力を肌で体験し、人生に活かしてほしいですね。



06

幅広い視野で
スポーツの価値を高める
インフルエンサーに

野外運動・野外教育 永井 将史 准教授

野外運動(アウトドアスポーツ)の魅力は、「知識や技術を身に付けて経験を蓄積することで、活動の幅や奥行きを上げていけること」です。学生には野外運動の授業を通して、その魅力の一端に触れてもらいたいですね。そのためにも、キャンプやスキーを行う学外実習の授業では、野外運動の基礎的な知識と技能を習得してもらい、魅力を体感できるように心掛けています。

将来、学生にはスポーツの魅力を周囲の人に伝えられる良きインフルエンサーになってもらいたいです。また、スポーツ庁の「アウトドアスポーツ推進宣言」にあるように、野外運動の推進は地域の活性化や国際交流にも繋がります。実践者や指導者としてだけでなく、幅広い視野でスポーツの価値を高められる人を目指してください。



09

豊富な資格で
女性のキャリア
形成を支える

保育・社会福祉 青山 有希 講師

保育士や教員といった「専門職」は、自分の考えに理由や根拠を持つことが大切です。そして、その意見を相手に分かりやすく伝える力が社会では必要とされています。学生の皆さんには、日々の学習を通してこれらの力を習得してほしいですね。また、「結婚」や「出産」などでライフスタイルが変化する女性にとって、働くときに「資格」を持っていることは大きな強みになります。本学の短大では、幼稚園教諭に合わせて保育士や小学校教諭の免許を取得できます。その後に四大へ編入し、中学校や高校の教員免許を取得する人も少なくありません。このように、2~4年間で多くの資格を取得できることは本学の最大の魅力であり、女性のキャリア形成を支えてくれるでしょう。



一人ひとりの夢を叶えるために、 それぞれに合った就職をサポート

東女体大で学んだ学生たちは専門性やコミュニケーション力が高く、就職先の学校や企業から非常に良い評価を得ています。そのため「今年もぜひ東女体大の学生に来てほしい」と求人情報が多く集まるほど。そのような高いスキルと人間性を身に付けた学生たちが自らの望むフィールドで生き生きと活躍できるよう、本学ではさまざまな職種や業界に合わせた講座や、個別のキャリア相談、豊富な就職情報の紹介など、手厚いサポート体制を整えています。



キャリアセンター

一般企業・体育施設、公務員志望者を中心に支援します。



やりたいことは何か、どの時期に何をすればいいのか…就職活動は分からないことがたくさん。キャリアセンターでは、学生の「なりたい姿」の実現に向けて、「どのようなビジョンを描き、それに向かってどのようにアプローチしていくのか」について一緒に考える機会を設けています。また、企業側からの視点を持ったアドバイスで、応募書類の添削や面接指導といったサポートも実施しています。

サポート例	
● キャリアカウンセリング 学生の考えをまとめる手助けをし、納得のいく進路選択に導きます。 ● 応募書類の添削、面接指導 エントリーシートや自己PRの書き方指導、面接のアドバイスを行います。 ● 就職・試験対策講座 一般企業・体育施設、公務員の2コースの就職対策講座を用意しています。	● 資格サポート 体育大ならではのスポーツ関係の資格（健康運動指導士・健康運動実践指導者・コーチングアシスタント等）から、ビジネス系資格（秘書検定）など、さまざまな講座を実施しています。 ● 各種就職イベント 企業研究会、学内企業説明会、就職ガイダンス等、学年別に年間を通じ実施しています。

オンラインによる就職活動のサポートを実施

新型コロナウイルスの影響で、会社説明会の中止やインターンシップ受け入れ企業の減少、WEBを中心とした採用活動など、今まで経験したことのない就職活動へ変化しています。
キャリアセンターでは、「Zoomによるカウンセリング（個別相談）」「WEBインターンシップ活用ガイドンス」「WEBによる会社説明会や面接の対策・指導」を実施し、新たな就職活動の形式にも対応しています。

ONLINE SUPPORT



教職センター

教員志望者と保育士志望者を中心に支援します。



実践的な指導力を持った教員・保育士として現場で活躍できるよう、教員採用試験の対策講座はもちろん、多くの学生の就業を支援してきた職員が個別の相談に丁寧に応じるなど、サポート体制を整えています。また教職センターでは、「教職ラーニングステーション」を開設し、自由に閲覧・貸出できる採用試験関連の資料や、自主学習スペースなども完備しています。さらに、教職アドバイザーの先生が作成・配布する採用試験問題で対策をすることで、集中して採用試験に取り組むことができます。また、2018年度より上越教育大学との連携協定を結び、より実践的な学識を身に付けた教育者を育成することを目的とする教職大学院へと進学する道が開け、多数の学生が進学しました。

サポート例	
● 教育実習・介護等体験に関する指導 具体的な実習準備の手順・提出物などの確認、実習・体験後の振り返りを実施します。 ● 教員採用試験対策講座 6月および2～3月に受験に必要な講座を集中的に開講し、重点事項の解説を行います。	● 教養対策講座 年間を通し、教員採用試験に対応できる各種講座を開講しています。 ● 保育実習の相談 具体的な実習準備の手順・提出物などの確認、実習・体験後の振り返りを実施しています。

教職ラーニングステーション

教員採用試験の学習を中心に支援します。



2019年4月に、学生の教員採用試験等に向けた学習スペースとして「教職ラーニングステーション」が開設されました。「教師になりたい」という気持ちを持っていても、“どのように勉強したらいいのか分からない”という学生が多くいます。
当施設は、そうした学生の相談や自学自習のサポート、必要な資料の提供を手厚く行っています。このスペースは、平日9時～20時まで利用可能。（※休業中は19時）
また本学は毎年、教育やスポーツ分野の大学院に進学する学生もいます。2018年には上越教育大学との連携協定を締結したことで、学長の推薦による受験の道も開かれました。

サポート例	
● 能力に合わせた個別指導 専任の教職アドバイザーと支援員が常駐し、学生の能力に合わせた個別指導や直前講座などニーズに応じた支援を実施。部活動などの両立もサポートしています。	● 採用試験の練習問題を作成 教職アドバイザーが作成した採用試験問題を使用することで、具体的に採用試験に取り組みます。ワークシートを作成し、隙間時間を活用して選択問題を練習できるようにするなどの工夫も凝らしています。



大学／体育学部 体育学科 (2020年3月卒業生)

全国に数多くの教員を輩出してきた伝統ある本学は、
教員を目指す学生が多く、さまざまな学校教育の現場に就職しています。
また、健康とスポーツに関わる仕事、専門的な機関でのスポーツ指導を志望する本学学生は、
取得したスポーツ指導者資格を活かし、スポーツ指導のプロフェッショナルとして各施設において活躍しています。
近年の大きな特色は、一般企業への就職が増加していることです。
明るく前向きな体育大学生の人物や礼儀正しさ、コミュニケーション能力が買われ、
フットワーク・チームワーク・ネットワークが求められる一般企業で高い評価を得ています。

就職率 (就職者数／就職希望者数)

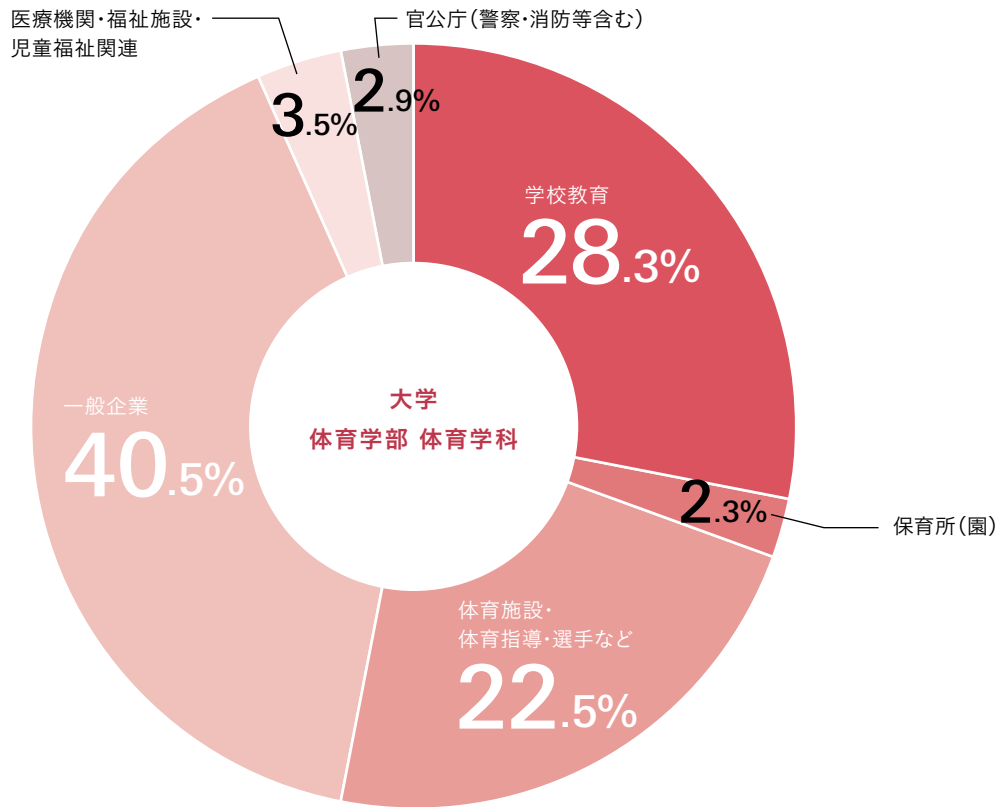
99.0%

(2019年 就職率 98.7%)
(2018年 就職率 99.7%)

進学者数 (大学院など)

16名

(2019年 進学者数 13名)
(2018年 進学者数 12名)



学校教育(公立・私立学校・幼稚園など)

【小学校】

昭島市立光華小学校／あきる野市立南秋留小学校／板橋区立板橋第十小学校／国立市立国立第一小学校／国立市立国立第四小学校／中野区立江原小学校／東村山市立野火止小学校／日野市立東光寺小学校／町田市立町田第四小学校／(学)緑丘学園 水戸英宏小学校／沼田市立沼田東小学校／毛呂山町立川角小学校／糸魚川市立糸魚川東小学校／鎌倉市立今泉小学校／我孫子市立布佐南小学校／米子市立加茂小学校

【中学校】

青梅市立第二中学校／大島町立第三中学校／大田区立安方中学校／東三鷹学園 三鷹市第六中学校／文京区立第六中学校／朝霞市立朝霞第四中学校／入間市上藤沢中学校／川口市立東中学校／川口市立芝中学校／狭山市立中央中学校／所沢市立美原中学校／三郷市立北中学校／宮代町立須賀中学校／東金市立東金東中学校／厚木市立依知中学校／川崎市立菅中学校／桜川市立岩瀬東中学校／城里町立常北中学校／筑西市立明野中学校／上野原市立上野原中学校／盛岡市立見前南中学校／(学)宮城学院 宮城学院中学校高等学校／長岡市立太田中学校／伊勢崎市立境北中学校／伊勢崎市立第二中学校／宇都宮市立清原中学校／小海町北相木村南相木村中学校組合立小海中学校／大分市立明野中学校／高知市立青柳中学校／鳥羽市立鳥羽東中学校

【高等学校】

(学)上野塾 東京高等学校／(学)駒場学園 駒場学園高等学校／(学)白梅学園 白梅学園高等学校／(学)東京成徳学園 東京成徳大学高等学校／(学)明泉学園 鶴川高等学校／(学)国際学園 星槎国際高等学校／(学)白鷗女子学院 白鷗女子高等学校／千葉県立柏の葉高等学校／(学)千葉敬愛学園 千葉敬愛高等学校／(学)小松原学園 淑明高等学校／(学)佐藤栄学園 佐藤栄高等学校／(学)霞ヶ浦高等学校／栃木県立鹿沼商工高等学校／兵庫県立西宮今津高等学校／福岡県立福岡中央高等学校／長崎県立諫早商業高等学校

【中等教育学校】

(学)共栄学園 共栄学園中学高等学校／(学)玉川聖学院 中部部・高等部／(学)日出学園 目黒日本大学中学校・高等学校／(学)桐蔭学園 桐蔭学園高等学校／(学)日本大学 日本大学藤沢高等学校・藤沢中学校／(学)大谷学園 横浜隼人中学・高等学校／(学)開智学園

【特別支援学校】

東京都立清瀬特別支援学校／埼玉県立宮代特別支援学校／茨城県立下妻特別支援学校／岐阜県立飛騨特別支援学校／北九州市立門司総合特別支援学校

【保育園】

(株)日本保育サービス／社会福祉法人みきの家わかき保育園／社会福祉法人みどり幼児園／社会福祉法人湧泉会 小雀保育園

官公庁

神奈川県警察／警視庁／坂戸市役所／長崎県警察／防衛省自衛隊

体育関連(選手等)

【バレーボール】

(株)姫路ヴィクトリーナ／秀栄システムテクノ(株)／東京東信用金庫／マックスバリュ西日本(株)

【ソフトボール】

(株)伊予銀行／塩野義製薬(株)／太陽誘電(株)／(株)タカギ／(株)ビックカメラ

【ハンドボール】

オムロンリレーアンドデバイス(株)／ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)／(株)福村屋／(株)プレステージ・インターナショナル

【サッカー】

関彰商事(株)(セキショウグループ)

【バドミントン】

(株)江東ケアフル

体育関連(施設・運動指導等)

【体育施設・体育指導】

(株)FEEL CONNECTION／JR東日本スポーツ(株)／(株)LIFE CREATE／

RIZAP(株)／(株)イトマンスイミングスクール／(株)ウイズフィット24／(株)ウェルネスフロンティア／エクササイズコーチジャパン(株)／(株)ジェイエスエス／(株)スポーツクラブ天童／スポーツコミュニティ(株)／セントラルスポーツ(株)／(株)ティップネス／東急スポーツシステム(株)／(株)ながでんウェルネス／那須ヘルスセンター(株)／野村不動産ライフ&スポーツ(株)／(株)ハースコーポレーション／(株)ハイ・スタンダード

【健康サービス】

(株)BEST HERBS／(株)LAVA International／(株)LIFE CREATE／(株)ザ・フ Owlビ／(株)スイート・ピア／(株)ぜん／(株)トゥーワン／(株)ファクトリージャングル／(株)フュービック／(株)ボディセラピストエージェンシー

【体育協会】

(公)栃木県体育協会 とちぎスポーツ医科学センター／(公)三重県体育協会／(公)宮崎県体育協会

【その他スポーツ関連】

(株)アンビション／(株)ヴィクトリア／(株)ステップ／(株)ニホゴルフ／(株)ベースマン

保育・幼児体育・福祉・医療関連

(株)BSC バディスポーツクラブ／(株)ジャクバ／相好(株) 相好体操クラブ／(株)総合体育研究所神奈川／(株)東京アスレティッククラブ／(株)プラスワン教育 トーマス体操スクール／幼児活動研究会(株)コスモスポーツクラブ／(株)幼児体育振興会 ラックススポーツクラブ／リーフラス(株)／(株)ワイルドスポーツクラブ

一般企業・その他

【金融・保険】

城北信用金庫／(株)親和銀行／住友生命保険相互会社／全国共済農業協同組合連合会静岡県本部(JA共済連静岡)／第一生命保険(株) ライフプロフェッショナル職／東京シティ信用金庫／長野信用金庫

【建築・不動産】

(株)DIPS／(株)G7リテールジャパン／(株)アルコ住宅販売／共同エンジニアリング(株)／(株)グランドホームミライエ／ケイアイスター不動産(株)／第一カッター興業(株)／(株)ヒカリ／(株)フェイスネットワーク／毎日興業(株)／(株)リグトラスト

【医療・福祉・介護】

あいのて整骨鍼灸院／上尾中央医科グループ(AMG)／(株)クラーチ／(株)コルポート／社会福祉法人コロロ学舎／(株)サンケイビルウェルケア／社会福祉法人清明会／(株)大吉／社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会／医療法人東和会グループ 第一東和会病院

【エンタメ・メディア】

(株)誠晃印刷／ディップ(株)／(株)ノット／(株)博報堂DYアイ・オー／メディアエンジン(株)／代々木製作所(株)／(株)若草印刷

【電機・精密・通信】

(株)SALTO／(株)エクセル・クリエイツ／(株)グッドフェローズ／(株)シーシーディ／日研トータルソーシング(株)／パナソニックコンシューマーマーケティング(株)／(株)プロ・フィールド

【自動車】

トヨタカローラ千葉(株)／日産自動車販売(株)／(株)ネクステージ／ネットヨタ横浜(株)／ビッグモーターグループ

【その他小売・専門店】

合同会社PVHジャパン／ウエルシアホールディングス(株)／(株)エービーシー・マート／(株)エレメントール／(株)オーダースーツSADA／(株)クリエイト・レストランツ・ホールディングス／(株)シーボン／全日空商事デューティフリー(株)／大黒天物産(株)／(株)ディーエイチシー／有限会社テーブルモダンサービス／(株)デュ・ラン社／(株)ビックカメラ／(株)フォルトーナ／BRIDGE銀座(ブリッジ・D.A.P.T.(株))／(株)ポーラ

【物流・運輸】

(株)TOKYO BASE／(株)Wiz／アートコーポレーション(株)／(株)安斎交易／(株)エコネコル／(株)オンワード樫山／(株)グリムス／群馬ヤクルト販売(株)／佐川急便(株)／新潟航空サービス(株)／日本交通(株)／日本メディアシステム(株)／羽田空港サービス(株)／富士ゼロッックス東京(株)／三重交通(株)／ワタキューセイモア(株)

短期大学／保健体育学科

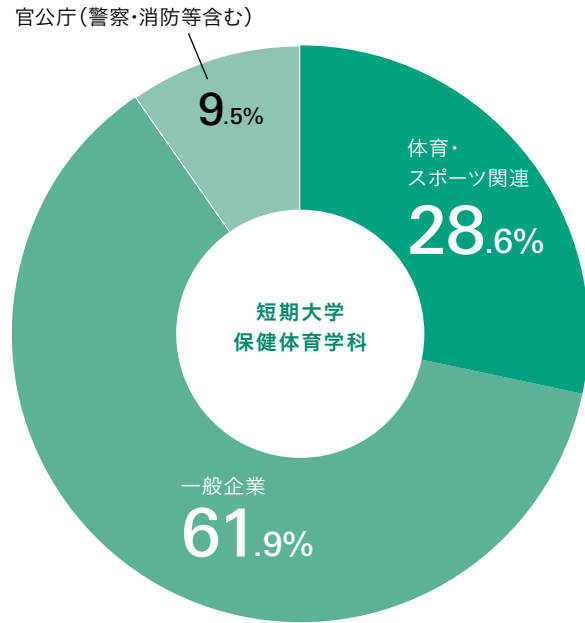
(2020年3月卒業生)

保健体育学科学生は、体育施設への就職が相変わらず好調です。民間のスポーツジムやフィットネスクラブでインストラクターとして活躍したり、公共の施設等で地域のスポーツ振興のために力を尽くしたり、さまざまな分野での活躍が目立ちます。また、フットワーク・チームワーク・ネットワークを大切にできる本学学生は企業にとっても魅力的な人材として、近年は一般企業への就職が大きな割合を占めています。そのほか、本学大学3年への編入の道も開かれており進学する人もいます。

就職率 **95.5%**
(就職者数／就職希望者数)
(2019年 就職率 100%
2018年 就職率 100%)

進学者数 **4名**
(大学など)
(2019年 進学者数 9名
2018年 進学者数 15名)

官公庁
防衛省 海上自衛隊
体育・運動施設
(株)一鐵／野村不動産ライフ＆スポーツ(株)／特定非営利活動法人 羽村市体育協会
／(株)ブレイン＆アーティスト／(株)ルネサンス



一般企業・サービス
(株)IDOM／KDDI(株)／齊藤商事(株)／(株)昭和高丘／(株)ナルミヤ・インターナショナル／(株)BEST HERBS／(株)ぜん／(株)ファクトリージャングル／(株)ボディワークホールディングス ラフィネグループ

短期大学／児童教育学科

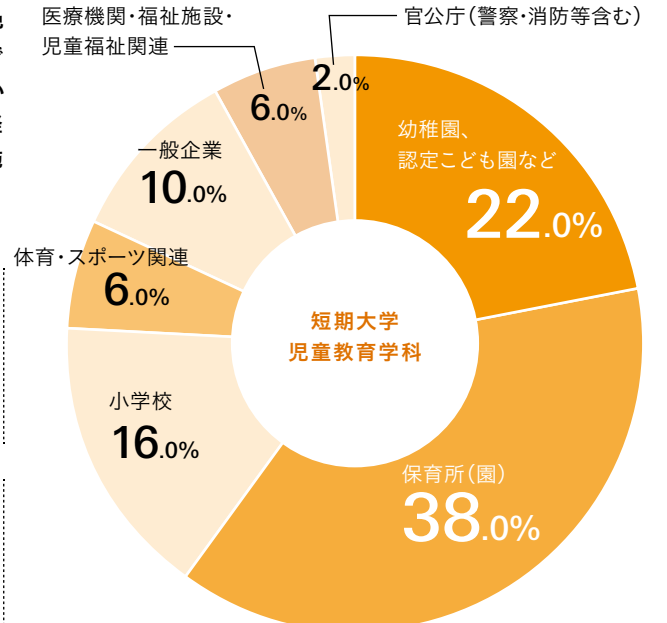
(2020年3月卒業生)

「運動遊び」など体育短期大学の児童教育学科学生としての特色を活かしたカリキュラムで身に付けた指導力が、幼稚園の現場で高く評価されており、幼稚園教諭への就職率は100%に達しています。また、保育者・教育者として就職する以外にもスポーツの経験をしてきた学生が多いため、魅力ある人材として福祉関連の施設からも注目されており、就職に繋がっています。

就職率 **98.0%**
(就職者数／就職希望者数)
(2019年 就職率 97.2%
2018年 就職率 100%)

進学者数 **12名**
(大学など)
(2019年 進学者数 17名
2018年 進学者数 19名)

学校教育(幼稚園)
(学)森田学園 清瀬しらうめ幼稚園／(学)西武学園 まぼり幼稚園／(学)荻窪学園 ふかみ幼稚園／(学)東京丸山学園 丸山幼稚園／(学)大和富士学園 大和富士幼稚園／(学)蒲公英学園 稚竹幼稚園
学校教育(小学校)
清瀬市立清瀬第三小学校／渋谷区立幡代小学校／羽村市立羽村東小学校／文京区立窪町小学校／厚木市立上依知小学校／川越市立寺尾小学校／所沢市立所沢小学校／福岡市立大楠小学校
保育所(園)
(社)恵信会 長岡保育園／(社)向陽学園 向陽保育園／(株)こどもの森／(株)日本保育サービス(JPホールディングスグループ)／(株)ニュー・クックリーフ／(株)モード・プランニング・ジャパン／



(社)ユーカリ福祉会／ライクアカデミー(株)／(社)檸檬会
児童福祉・幼児体育
(株)明日葉／(社)恩賜財団東京都同援護会／(社)川崎市社会福祉事業団／(社)至誠学舎立川／(株)ジャクバ／(社)滝乃川学園
官公庁
神奈川県警察
体育・スポーツ施設
(株)トゥエンティフォーセブン／(株)FEEL CONNECTION
一般企業
(株)アースホールディングス／(株)ジェネシスジャパン／(株)にしけい／リライズホーム(株)

取得できる免許・資格

- …定められた科目を履修し、卒業することによって取得できる資格
- ◎…指定科目を履修することにより、在学中に受験することができる資格
- ▲…併設の短期大学で開講される教育職員免許法等で定められた科目を履修し、必要な単位を修得し、卒業することによって取得が可能(履修条件あり)

教員免許状・保育士資格が
取りやすい環境です。

定められた授業科目を履修することにより、卒業と同時に教員免許状を取得できます。
教員免許状を取得する学生は多く、学部学科によっては複数の教員免許状の取得も可能です。
短期大学児童教育学科幼保コースでは、定められた授業科目を履修することにより、保育士資格を取得できます。

教員免許状・保育士資格

免 許	大学 体育学部 体育学科	短期大学 保健体育学科	短期大学／児童教育学科	
			幼保コース	幼小コース
高等学校教諭 一種免許状(保健体育)	●			
中学校教諭 一種免許状(保健体育)	●			
中学校教諭 二種免許状(保健体育)		●		
小学校教諭 二種免許状	▲			●
幼稚園教諭 二種免許状	▲		●	●
保育士資格			●	

スポーツ関係の資格

資 格		大学／ 体育学部 体育学科	短期大学／ 保健体育学科	短期大学／児童教育学科	
				幼保コース	幼小コース
スポーツ指導基礎資格 (コーチングアシスタント) 旧名称:スポーツリーダー	日本スポーツ協会公認 スポーツ指導の基礎を学ぶ資格です。地域におけるスポーツグループやサークルなどでスポーツ指導にあたらうと考えている方におすすめの資格です。	◎	◎	●	●
フィットネス資格 (スポーツプログラマー)	日本スポーツ協会公認 地域スポーツクラブや地域の公共施設、商業スポーツ施設等で、健康・体力づくりの実技指導や活動プログラムの提供などにあたろうと考えている方におすすめの資格です。	◎	◎		
フィットネス資格 (ジュニアスポーツ指導員)		◎	◎	◎	◎
健康運動実践指導者	健康・体力づくり事業財団公認 健康づくりのための運動指導者に与えられる資格の一つで、健康づくりのための運動指導の知識・技術等を持ち、健康づくりを目的として作成された運動プログラムに基づき、ジョギング・ウォーキング、エアロビック・ダンス、水泳および水中運動等のエアロビック・エクササイズ、ストレッチ、筋力・持久カトレニング等の補強運動の実践指導を行うことができると認められた者に与えられます。	◎	◎		
健康運動指導士	健康・体力づくり事業財団公認 医学的基礎知識、運動生理学の知識を持ち、生活習慣病予防や健康水準を保持・増進することを目的として、個々人の心身の状態に応じた健康プログラムの作成および指導を行う者をいいます。	◎			
障がい者 スポーツ指導員(初級)	日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツの振興と競技力向上にあたる指導者の資格と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立するために設けられた指導者制度で、本学では障がい者スポーツ指導員(初級)の資格を取得することができます。身近な障がい者に対して高度な障がい者スポーツの技術を指導することはもとより、障がいの内容に基づいた活動上の健康や安全管理を重視し、スポーツの喜びや楽しさを理解できるように指導することを目的としています。	●	●	●	●

内定者
メッセージ

Message

東女体大での学びをもとに、
採用試験に現役で合格した先輩たちに話を聞きました。

実業団

内定先 トヨタ自動車株式会社

技術も人間的にも成長して、
再び夢に向かう力に。

高校卒業後、2年間、実業団に所属していましたが、教師になりたいという思いが生まれ、東女体大に入学しました。実業団では勝つことがすべてのような環境だったため、当初は大学の部活動でのソフトボールに戸惑いを感じていました。しかし先生のアドバイスや心理学などの授業を通して、競技を楽しむこと、仲間とのチームワークの築き方などを学び、技術面以上に人間的に成長したように思います。今は支えてくださった方々のため、チームの優勝に貢献して恩返しすることが目標です。また日本代表や、憧れのオリンピックにも、競技を続けられる身体がある限り挑戦したいと思います。その後は教師として一生スポーツに関わっていきたいです。

石野 江里佳 さん

大学／体育学部 体育学科4年
東京都 藤村女子高等学校出身

一般企業

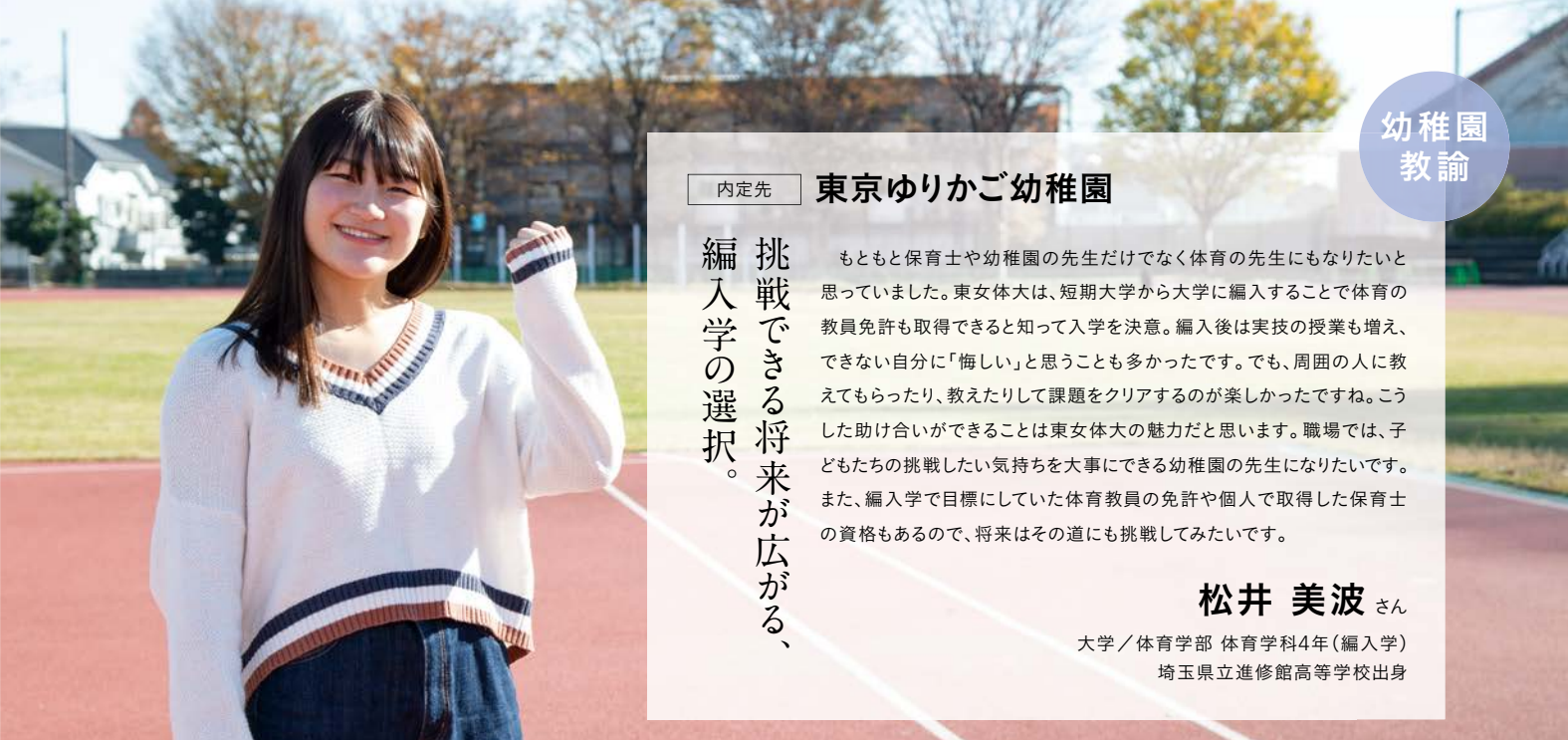
内定先 株式会社東京ドームスポーツ

自分を変えたいから、
苦手なことも自主的に挑戦。

私は人前に立って行動することが苦手で今まで避けてきました。しかし大学の授業は、模擬授業など人前に立つ機会も多く、「ここは自分を変えるチャンスだ…挑戦しよう!」と思い、取り組んできました。そのおかげで、何事にもチャレンジする力が身に付いたと思います。また、一番成長を感じたのは3年生の夏に参加した海浜実習。水泳は苦手でしたが、自ら挑戦することで「何か変わるのではないか」と思ったのです。実習では2時間泳ぎ続け、精神的にも鍛えられたと思います。この経験があったからこそ「海浜実習よりつらいものはない」と就職活動も乗り切ることができました。今後の職場では、ダンスのインストラクターなどやってみたいことに挑戦しながら、お客様を笑顔にできるスタッフを目指したいと思います。

手塚 陽菜子 さん

大学／体育学部 体育学科4年
静岡県 加藤学園高等学校出身



幼稚園教諭

内定先

東京ゆりかご幼稚園

挑戦できる将来が広がる、
編入学の選択。

もともと保育士や幼稚園の先生だけでなく体育の先生にもなりたと思っていました。東女体大は、短期大学から大学に編入することで体育の教員免許も取得できると知って入学を決意。編入後は実技の授業も増え、できない自分に「悔しい」と思うことも多かったです。でも、周囲の人に教えてもらったり、教えたりして課題をクリアするのが楽しかったですね。こうした助け合いができることは東女体大の魅力だと思います。職場では、子どもたちの挑戦したい気持ちを大事にできる幼稚園の先生になりたいです。また、編入学で目標にしていた体育教員の免許や個人で取得した保育士の資格もあるので、将来はその道にも挑戦してみたいです。

松井 美波 さん

大学／体育学部 体育学科4年(編入学)
埼玉県立進修館高等学校出身

一般企業

内定者メッセージ

内定先

丸紅セーフネット株式会社

人前で話す力が成長。
キャプテンの経験から、

小学校から続けてきたバスケットボールを大学でも続けたいと考えていました。そんなとき、東女体大のバスケットボール部の先生が熱心に声をかけてくださり入学することに。人の前に立って話すことが苦手だった私ですが、部活動でキャプテンという立場を任されてからは、部員の前で話すことも増えて徐々に緊張も克服できました。この成長は、就職活動の面接でも活かされたと思います。就職先では、事務員として職場をサポートしながら、会社のバスケットボールチームで選手としても活動します。東女体大で学んだ身体のつくり方や栄養についての深い知識を選手として、また、この先の自分に活かしていきたいと思います。

佐藤 愛里沙 さん

大学／体育学部 体育学科4年
愛知県 桜花学園高等学校出身



一般企業

内定先

株式会社ヴィクトリア

自分の弱点を乗り越えた。
模擬授業やゼミを通して、

もともと人見知りで自分から話すタイプではありませんでした。しかし、専攻していたコーチング学コースの授業では、学生が生徒役と教師役に分かれて模擬授業を行う機会が多く、教師役になったときは自分から話さないと授業が始まりません。みんなの前に立つときは緊張しましたが、“人見知りな自分を乗り越えないとダメだ”と思って。話し方も気を使わないといけないので、今後の接客に活かせる力が身に付いたと思います。また所属していたゼミナールでは、登山を中心とした野外活動を学んでいました。そこでもみんなの意見に便乗するのではなく、「この山に行こうよ」「こっちの山の方がいいんじゃない?」と積極的に提案したり、自分の意見を出せるようになったことも成長です。

細川 楓 さん

大学／体育学部 体育学科4年
東京都 藤村女子高等学校出身

内定先

群馬県警察

現場で活躍する、
女性警察官の姿に憧れて。

人に影響を与える仕事に憧れ、入学当初は教員を目指していました。しかし、学内の企業説明会でお話を聞いて一番興味を持ったのが警察官で。周囲に影響を与えるだけでなく、人を助けられることに魅力を感じました。女性消防官や警察官の知り合いからも話を聞くうちに、「現場で活躍するかっこいい女性になりたい!」と思うようになりました。就職活動の面接では、部活動で学んだ礼儀やメリハリのある動きを意識せずに出すことができました。また、私は簡潔に話すことが苦手でしたが、授業で人前に立つ機会が多く自分の考えを相手に的確に伝える力が鍛えられました。将来は、いつでも相談しやすい身近な女性警察官になるためにがんばりたいと思います。

藤川 美有紀 さん

大学／体育学部 体育学科4年
群馬県立高崎商業高等学校出身

公務員



一般企業

内定先

TBCグループ株式会社

「健康」と「美容」で
一人でも多くの人に自信を。

大学では、小学生のときに始めたバスケットボールを続けながら、もともと興味があった健康について学びたいと考えていました。そして、東女体大の卒業生だった母の話を聞いて、「なんだか充実した学生生活を送れそうだな」と思い入学することに。授業では、健康について学ぶうちに、身体の内側の「健康」と外側の「美容」は繋がっているなと実感しました。そして、健康的に美しくなることで、一人でも多くの人の自信に繋がれば…と思いエステティシャンを目指しました。就職活動では、キャリアセンターの方に面接の練習や履歴書の添削など丁寧にサポートしてもらいました。将来は、お客さま一人ひとりに寄り添えるエステティシャンになるために、正しい技術と知識を身に付けられるようにがんばります。

吉野 佑里恵 さん

短期大学／保健体育学科2年
千葉県 八千代松陰高等学校出身

内定先

ゴディバジャパン株式会社

お客さまの要望に応えられる
販売員を目指す。

所属していたフィギュアスケート部では、大人数で演技を行うシンクロナイズドスケATINGを練習していました。人を持ち上げるなどの技は完成するまでに何度も失敗して、やっと少してきて…の繰り返しで「粘り強さ」が身に付いたと思います。就職活動は、最初はスポーツジムで探していましたが、自分が人前で指導する姿を想像すると「なんだか違うな」と感じていました。でも、大学時代にアルバイトをしていた飲食店では、お客さまに喜んでもらえる嬉しくて。そのとき、“接客や販売の方が向いているかも”と思って方向転換しました。スポーツ系に就職しないことに迷いもありましたが、「やりたい仕事をしたいいよ」と両親も背中を押してくれました。将来は、どのお客さまのご要望にも応えられる販売員になりたいです。

熊坂 菜々子 さん

大学／体育学部 体育学科4年
神奈川県 湘南工科大学附属高等学校出身

一般企業

63

ハンド ボール部

ハンドボール部は、昭和36年に創部されました。部員は「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉を大切にしながら、お互いに高め合っています。ハンドボールの魅力は「走る・跳ぶ・投げる」といった、動作のダイナミックさ。スピーディかつ迫力満点なこのスポーツを一緒に楽しみ、勝利を勝ち取りましょう。



バスケット ボール部

昭和37年に創部されたバスケットボール部は、現在Aチーム、Bチームに分かれて練習をしています。バスケットボールは、コートの中で10人の選手が常に走るという、スピード感にあふれた魅力的な競技です。スローガンである百花斉放という言葉に胸に、チームが一つとなり日々の練習に励んでいます。



東女体大に入学したら、私たちの部室へおいでよ。

Welcome to our Club!

ダンス部

ダンス部は昭和26(1951)年創部の歴史と伝統のあるクラブです。日々の練習は、本学に伝わる基本運動やダンス作品(伊澤エイ作品)、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなどのさまざまなジャンルの動きを取り入れ、創作活動を行っています。また「ダンス研究発表会」などの定期公演や各種コンクールで成果を出せるよう練習しています。



競技 スキー部

昭和41年の創部以来、明るく元気に活動中です。競技はアルペンとランナーの2種類に分かれており、夏のトレーニングで体力を向上させ、秋から冬の大会に備えます。サポートしてくださる周りの方々への感謝を忘れず、雪上で納得のいく滑りをすることが目標です。



カヌー部

1964年の東京オリンピックカヌー競技に出場した岡本敬子さんの本学入学をきっかけに、カヌー部が設けられました。私たちの行っているカヌースプリントは、艇に乗りパドル1本で、流れのない静水をいかに速く漕ぐかを競います。努力の跡がタイムという数字に表れる、シンプルで奥深い競技です。



水球部

水球は、水深約2mのプールで立ち泳ぎをしながら巧みな攻撃とディフェンスで相手を圧倒し、シュートを決める競技です。厳しい環境の中で精神力と肉体が鍛えられ、家族より強い絆も仲間との間に生まれます。目標は、すべての試合で全力を出し勝利を目指すこと。長期的には一人でも多くの日本代表を輩出し、世界で活躍することです。オリンピック、そして、それ以降の大会に向け、がんばります。



ソフト テニス部

昭和37年に創部し、全日本学生対抗戦で7連覇を果たすなど、歴史と伝統のある部です。平成29年から、再び全日本学生対抗戦で3連覇を成し遂げるとともに、部員の中には、日本代表選手も所属しています。日々の練習では武田博子監督の指導の下、部員は常に挑戦者の気持ちを忘れず、自分の目標と闘いながら、日本一を目指し、明るく元気に活動しています。



クラブ紹介

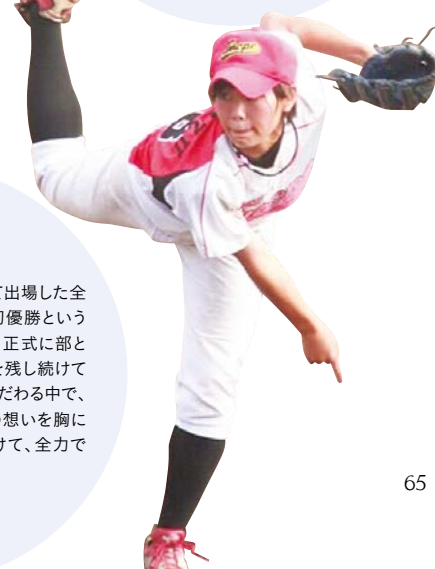


各クラブの詳細情報は
Webで閲覧できます！



サッカー部

サッカー部は昭和62(1987)年に創部し、関東大学女子サッカーリーグ戦に第1回から参加しています。サッカーはチームスポーツであるため、部員同士の協力が不可欠。部の団結力は年々増しており、初心者も練習を重ねながら日々成長中です。常にチャレンジャーの気持ちを忘れず、これからも切磋琢磨しながら練習に励みます。



ラクロス部

日本で最初に女子ラクロスを始めたのが、本学ラクロス部。大学から始める人がほとんどですが、練習をすればすぐに上手になります。ボールのスピードが速く、観ているだけでも迫力があり、とてもおもしろいです。一緒にプレーしましょう。



硬式 庭球部

昭和48年に創部された硬式庭球部は、先輩が作ってきた伝統や部則を今も大切にしながら活動しています。社会性・協調性を身に付けることができ、人としてのあり方や上下関係、礼儀やマナーも学べる環境です。個人戦では一人でも多くの部員が関東代表になれるように、団体戦では全員で戦い昇格できるように練習しています。



野球部

平成5年、有志でチームを結成して出場した全日本大学選手権にて、初出場で初優勝という成績を収めたのが野球部の前身。正式に部として活動を始めてからも、好成績を残し続けてきました。日々の練習では勝ちにこだわる中で、野球を楽しむことも忘れず、多くの想いを胸に「日本一」というスローガンに向けて、全力で取り組みます。

合気道部

合気道部は、昭和57年に創部しました。卒業時に短大生は初段、学部生は2段を取得し、達成感を持って社会に巣立っていきます。合気道に勝敗はなく、勝利のためにがんばるというよりは、続けることで強い精神力を身に付けられる武道です。初心者歓迎。新しいことをやってみよう。い方は、ぜひ私たちと一緒に稽古に励みましょう。



柔道部

平成25年に創部された部です。2019年度全日本学生柔道優勝大会で準優勝を果たしました。一人ひとりがさらに強くなるため日々の稽古に励んでいます。挑戦する気持ちを大切に、部員全員でこれからの歴史を少しずつ築いていきます。



スピード スケート部

スピードスケート部は、スピードスケートのショートトラック部門でインカレ総合優勝20回という、最多優勝回数を誇る部です。この競技の魅力は、車でも曲がり切れない急カーブを絶妙なバランスとスピードで滑る爽快感。私たちの人生にとってスケートは、なくてはならない存在です。これからも努力を惜みず、部を盛り上げていきます。



フィギュア スケート部

シングルではインカレ入賞、シンクロナイズドスケATINGでは全日本選手権出場を目指して活動しています。シンクロナイズドスケATINGは、日本で本学が初めて挑戦したフィギュアスケートの団体競技で、16人の選手が一体となり、さまざまなフォーメーションを作って滑走します。発足の翌々年には国際スケATING競技大会に出場し、特別賞を受賞しました。



体操競技部

体操競技部は、本学の中で最も古くから存在する部です。全日本インカレ選手も初心者も、上級生も下級生も一緒になって同じ時間に練習をし、全員で技術を高めています。無理だと諦めかけた技でも「できない原因」を研究し、不可能を可能にしました。多くの人の力を借りて限界を超えたとき、初めてその楽しさに巡り合える競技です。



舞踏競技クラブ

昭和37年の創部以来、オリンピック出場などの輝かしい経歴を持つ卒業生を多数輩出してきました。現在も、多くの部員が大会で優秀な成績を収めています。練習は短距離、中・長距離、跳躍、投擲の4つに分かれて行います。一人ひとりが強い意志を持ち、目標達成のために努力をしています。



陸上競技部



ライフセービングは、主に水辺の事故防止や人命救助に関わるボランティア活動。夏が始まると、一人ひとりが選んだ浜に分かれて監視活動を行います。水辺の事故を未然に防ぐ「バトロールカ」や、何かあったときの迅速かつ冷静な「救助力」、ライフセーバー同士の「団結力」などを高めています。今年は「輪」をテーマに努力していきます。

ライフセービング部



スノーボードサークル

平成7年に同好会として設立して以来、大会出場の実績などを積み重ね、平成13年にサークルへと昇格しました。部員同士、学年の壁を越えて「うれしい」「悔しい」といった感情を、お互いに高め合いながら個々の技術を向上させています。卒業後も趣味として続けられるこの楽しいスポーツを、一緒に始めてみませんか？



アイスホッケー部

平成13年に創部して以来、日本の大学女子のアイスホッケーをリードしてきたわが部。平成25年には記念すべき第1回日本学生女子アイスホッケー大会で優勝を勝ち取りました。試合前には円陣を組み、チームに受け継がれる「自分を信じて、みんなを信じて」から始まる合言葉で心をつなげています。



剣道部

創部は昭和49年。何事にも正しい心を持って取り組む「正心」をスローガンに、全日本優勝を目指して活動中です。良き仲間や指導者と出会えるだけでなく、個性を伸ばしながらのびのびと剣道に打ち込める環境が整っています。技術の向上とともに礼節を重んじ、相手を尊ぶ気持ちを養うことで、人間的にも成長できる部です。



バドミントン部



創部は昭和38年。「みんなで強くなる」をスローガンに、部員一人ひとりが意識を高く持ち、活発に練習を行っています。バドミントンは、工夫と努力を重ねれば必ず結果がついてくるスポーツです。部員は自主練習にも積極的に取り組み、成果を挙げています。チーム一丸となって、関東学生1部リーグに昇格することが今の目標です。

トライアスロン部



トライアスロン部は平成5年に同好会として発足し、平成15年に部へ昇格しました。トライアスロンとは、泳ぐ、自転車をこぐ、走る、の3種目を連続して行う競技。トライアスロンを通して苦手なことに取り組み「努力すれば達成できる」ことを肌で実感できるのが魅力です。今までのスポーツ経験も、十分に活かしてほしいと思います。

ソフトボール部



昭和41年に同好会として立ち上げて以来、受け継がれてきた伝統の部です。その間、全日本インカレ優勝・準優勝を何度も経験し、常に上位に君臨してきました。大所帯ではありますが、限られた場所と時間の中で技術の向上に尽力するだけでなく、精神面を強化し、人間性も高める努力をしながら練習に取り組んでいます。

卓球部

卓球部は昭和28年に創部された伝統のある部で、300人を超える卒業生がいます。かつては関東学生卓球リーグ1部で活躍し、世界選手権に出場した先輩方もいました。賑やかで活気ある雰囲気の中、一人ひとりがレベルアップできる環境作りを行い、現在も関東学生卓球リーグ1部昇格を目指して練習に取り組んでいます。



新体操競技部

新体操競技部の歴史は長く、多くのオリンピック代表をはじめ日本代表選手を輩出してきました。現在もインカレ優勝や発表会に向けて、日々練習に励んでいます。演技作りや発表会開催のための準備もすべて学生主体。さらに審判員、コーチとして活躍するための学びの機会も設けています。先輩方が作り上げてきた伝統を、私たちと一緒に守っていきましょう。



平成元(1989)年に同好会として設立され、翌年全国大会優勝。以後チアリーダーチームとして、より高いレベルを目指し活動してきました。2018年にソングリーディングチームを創設し、2チーム体制となり、それぞれの競技大会で質の高いパフォーマンスを追求するとともに、地域イベントなどでも演技披露をしています。あふれる笑顔・パワフルな動きを軽快なリズムに乗せて、みなさまにお届けします。

チアリーディング部



空手クラブ

空手クラブは、平成13年に創立された新しいクラブ。週に3日行われる夕稽古の中で、組手や形の練習をしています。明るく厳しく、そのほかは楽しく。オフの時間とのメリハリが、はっきりしているのが特徴です。今後も空手の本質を究めるために、一人ひとりが自らの個性や持ち味を活かし、心・技・体を向上させるべく努力し続けます。



初等教育 研究会

有志が集まって勉強会を開いていたのがきっかけで、平成23年に活動承認クラブに認められました。部員全員で、教員採用試験や小学校教員資格認定試験への合格を目標に、過去問題を解いたり教職教養についての勉強を行ったりしています。「全員で合格」という目標のもと、同じ志を持った仲間と互いに高め合い、夢を叶えましょう。



中等体育 授業研究会

中学校・高等学校の体育教師になるために必要な知識や技能を修得します。実際にさまざまな学校の先生と一緒に体育の授業を作ったり、全国各地のスポーツイベントに参加して知見を深めるなど、大学を飛び出した実践的な活動をしています。

演劇クラブ



平成20年に学生の手で発足し、その2年後より演劇クラブ「劇団START◎」として活動を始めました。「体育指導者を志す者の演劇集団」として、東女体大生ならではの身体表現や発想を活かし、エネルギッシュな演劇を目指しています。今後は部員を増やし、学園祭・卒業公演を中心にさまざまな場面で活動をしていきたいです。

基礎 スキー部

基礎スキーとは、ゲレンデの状況を的確に判断し、安全で楽しいスキーの実践を心掛けるスポーツです。質を極め美しい滑りをするための「エレガント」をスローガンに掲げ、初心者も楽しく活動できます。教員となつてのスキー教室の引率にも役立ちます。



写真部

先生の指導のもと、実践の中から撮影技術を身に付ける部です。「きれいな風景を見つけたら、逃さず撮る」など、毎年テーマを掲げて活動しています。スローガンは「好奇心」。部員たちはとにかく「良い」と思ったらシャッターを切り、技術を自分のものにしていきます。学園祭展示に向け、魅力ある写真を撮るのが目標です。



ボランティア クラブ



数年前から、学内で集めたペットボトルキャップをワクチンに換え、発展途上国へ送る活動をしています。それ以外にもフリーマーケットやペットボトル集めなどを通じて、地域の人々と繋がりが持てる場所も魅力です。私たちの活動はとても小さなものですが、積み重ねることで人々の笑顔を少しでも増やせたらと思っています。

水泳部



水泳部の歴史は古く、今までに数々の卒業生が活躍しています。現在も、多くの選手がインカレ出場や1部昇格を目指し、それぞれが自己ベストを出すべく練習に励んでいます。スローガンの“進取”は前進を続ける先には必ず得るものがあるという意味。目標に向かって果敢に挑戦し、部員全員で闘います。



バレー ボール部

バレーボール部は昭和27年に創部しました。部員数が多いため6人制と9人制に分かれて練習し、互いに切磋琢磨して大学日本一を目指しています。また技術の向上や勝ち負けだけでなく、部活動を通じての人的成長を目的とすることも重要視しています。将来、指導者を志す部員も多く、高い意識で日々の生活に臨んでいます。

ワンダー フォーゲル部

「ワンダーフォーゲル」とは、ドイツ語で「渡り鳥」という意味。渡り鳥のように、壮大な自然の中で自由に活動する部です。春や夏に長い旅に出るために、月に1度の学外活動(登山など)や、学内でのトレーニングを行っています。自然の中でさまざまな体験をしながら、自分の可能性を広げてみませんか。



トラン ポリン部



シドニーオリンピック以降、正式種目になったトランポリン。大学から始める人が多く、初心者でも入賞を狙える魅力的なスポーツです。下級生は上級生の演技を模範とし、お互いに高め合いながら短時間に集中して練習しています。部活動を通してさまざまな経験をしながら、技術だけでなく人間性も高めていきましょう。

音楽クラブ



自主的・積極的に活動したい人に最適なクラブです。部員それぞれが興味のある楽器を練習し、さまざまなジャンルの音楽に日々挑戦しています。学園祭では、練習の成果を発表する機会もあります。とにかく、音楽好きな人たちが集まっているところが何よりの魅力。先輩と後輩の仲も良く、自由な雰囲気好きな音楽に触れているので、ぜひ一度見に来てください。

美術部



昭和53年に創部された美術部には、スポーツ・体育が好きで、ものづくりも好きという学生が集っています。合宿などを通じて交流を深めながら、学園祭や展覧会に向けて活発に活動中です。アートとは、自分と、自分の作品をプロデュースすること。「マイペース」をスローガンに、部員たちは日々自由に表現しています。

手話 サークル



平成14(2002)年に結成されて以来、明るく前向きに手話を勉強しています。積極的に手話を覚えようとしているメンバーで構成されており、とても良い雰囲気です。手話は、耳の聴こえない人と聴こえる人を繋ぐ一つの言語。手話を身に付けば、誰とも会話できるようになります。私たちと一緒に、楽しみながら手話を覚えましょう。

ストリート ダンス部



ストリートダンス部は、HIP-HOPをはじめ、JAZZ(バレエの要素を取り入れた踊り)、GIRLSやR&Bなど、さまざまなジャンルに挑戦しています。初心者も経験者も、仲間と踊る楽しさを感じながら、観てくださる方に感動をお届けできるよう「心からのダンス」を大切にしていきます。

フェンシング部

駆け引きとスピード感が魅力のフェンシングには「フルーレ」「エペ」「サーブル」の3種目が存在します。それぞれの個人戦と団体戦でインカレ優勝を達成すべく、練習に打ち込む日々です。卒業生の中には世界で活躍中の選手も多く、私たちも負けずにはられません。部員同士がアドバイスし合いながら、お互いに高め合っています。



アクア ダイビング部

創部以来、安全第一をモットーに、無事故を実現してきました。ダイビングは常に危険と隣り合わせですが、安全に潜れば海の魅力を身体全体で味わえるスポーツです。私たちの部は学年に関係なく部員同士の仲が良く、学年ごとにカラーがあり個性豊かなところも特徴。素敵な仲間と一緒に、自然の偉大さを実感してみませんか?





Campus Life!

東女体大のキャンパスライフが楽しくないわけがない!

重なり合って聞こえてくる、かけ声。
 体育館に響くボールの音。キャンパスを包み込む笑い声。
 東女体大には、あらゆる場所に活気があふれています。
 自分のやりたいことに一生懸命な仲間が集まっているから、
 あなたもきっと真剣になれる。
 感動のある毎日を、このキャンパスで。



A Yearly Schedule

4	APR.	5	MAY.	6	JUN.	7	JUL.	8	AUG.	9	SEP.	10	OCT.	11	NOV.	12	DEC.	1	JAN.	2	FEB.	3	MAR.
入学式 入寮式 フレッシュウィーク 前期授業開始 授業ガイダンス(前期) 体力テスト		創立記念日(5月10日) オープンキャンパス		教育実習(小・中・高) オープンキャンパス		夏季休業開始 海浜実習 水泳(含海浜実習) 前期補講期間 オープンキャンパス		キャンプ 野外活動演習 社会体育・健康産業等施設実習 インターンシップ		夏季休業終了 各課オリエンテーション 前期定期試験 オープンキャンパス		授業ガイダンス 後期授業開始 藤園祭		ゼミ所属、専攻コース オリエンテーション オープンキャンパス		卒業研究発表会 冬季休業開始		冬季休業終了 後期補講期間		後期定期試験 創作オベレッタ発表会 スノーボード実習 スキー実習 海外英語・文化講座		春季休業開始 卒業生ガイダンス 卒業式 オープンキャンパス	

とことん
打ち込める環境がある！

東女体大施設Check!

2021年8月、『藤村スポーツセンター』が竣工予定！

地下1階、地上6階建ての高さ31.9mを誇る大型の複合体育館。
建物の中には、2つの体育館と多目的ルーム、最新器具が揃った
トレーニングルームを完備しています。

New!



※イメージ

ダイナミックな高さと最新設備を備えた2つの体育館

アリーナA



※イメージ

高さ15mの第1体育館では、主に新体操競技で使用します。

アリーナB



※イメージ

主にバレーボールやバスケットボールで使用。12.5mの高さを備えています。

スポーツに本気で取り組みたい学生のため、東女体大では本格的な運動施設を用意し、
常に良い状態で使えるように徹底した管理を行っています。この最高の環境であなたもベストなパフォーマンスを発揮してください。



テニスコート

Check Point

01

2019年3月、新設。 汗と桜が舞うコートの上で エースをねらえ！

コートの良し悪しは練習の質を左右する重要なポイント。軟式・硬式どちらにも対応する本学の4面のテニスコートは、高グレードな砂入り人工芝を使用。高い耐久性で安定したプレーを支えます。さらに、雨が降った後も使えるオールウェザーコートでいつでも練習に集中することができます。



Check Point

02

ナイターOK！ 雨天OK！ 日本代表選手も使用するグラウンド

東京2020オリンピックで3大会ぶりに公式種目に返り咲き、盛り上がりを見せるソフトボール。日本代表選手も練習場として活用するほど本格的な本学のソフトボール専用グラウンドで練習し、将来の活躍を目指しませんか。ナイター練習も可能で、思い切り練習に打ち込めます。



ソフトボール場



Check Point

03

東日本で唯一！ ハンドボールに特化した 運動施設を完備

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学には6つの体育館があり、第7体育館には公式試合にも使用できるハンドボールコートを設置。オリンピックなどのコートにも用いられている床材「タラフレックス」を使用しています。特に衝撃吸収性とグリップ力が優れており、足元の動きをしっかりと支えることで安定したプレーをすることができます。ぜひ自分の身体で確かめてみてください。



11号館 第7体育館



Campus Map



G 5号館



第1体育館
バスケットボールコート2面、バレーボールコート3面が取れる球技専用の第1体育館です。

H 4号館



研究室・教室・健康管理センター・キャリアセンター・教職センター・武道場・ATM
免震構造でソーラーパネルも設置。

I 6号館



学生食堂・合宿所・保育実習室・スポーツ用品店・コンビニエンスストア
1階、2階には、合わせて570席を設けた学生食堂と、スポーツ用品店、コンビニエンスストアがあります。

J 8号館



シャワー室・合宿所
40人が宿泊できる合宿所。シャワー室も完備されています。

K 7号館



第2体育館・第3体育館
体操競技専用の第2体育館と、新体操競技、バドミントンなど使用する第3体育館を備えています。

L 10号館



図書館・第6体育館・トレーニング室
図書館、運動生理学実験室、トレーニング室、ランニングコースがある第6体育館を併設しています。

M 9号館



第5体育館・1階室内プール・ピアノ練習室
25m×8コースの温水プール、ダンス専用の第5体育館、ピアノ練習室（個室）が25部屋あります。

N 2号館



研究室・教室・女子体育研究所
教職ラーニングステーション
創立80周年を記念して建てられました。

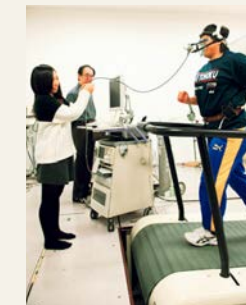
O 3号館



藤村総合教育センター・地域交流センター
藤村総合教育センター。文化・スポーツ活動に適した機能を備えた多目的ホールです。地域交流センター、藤村学園資料室も設置。固定・可動合わせて1,020席を設けており、多彩な活動が行われています。

人の身体と機能について 理解する最先端の教育設備も！

身体・運動能力を測定する機器や、リハビリ・コンディショニングを行う機器など、スポーツ科学を学ぶことができる最先端設備を用意しています。
これらの機器を使い解析することで、身体の仕組みやスポーツ動作について理論的に理解します。自分がスポーツをするときはもちろん、アスリートを指導する際にも活用できます。



運動生理学機器・バイオメカニクス関係機器



リハビリ機器

図書館をCLOSE UP

スポーツ・教育関係の資料が充実！



地下1階、地上3階建ての広々とした図書館は、図書資料約18万冊、雑誌約730種、映像資料約2,500点を所蔵。体育・スポーツ、女性、教育関係の資料が半数以上を占め、専門分野においても、より深い学びを支援します。また、児童教育コーナーや視聴覚利用コーナー、研修室も完備。個人でもグループでも利用しやすい施設となっています。



オリンピックの資料から 各競技の専門誌まで スポーツ関連資料を多数所蔵

歴代のオリンピック競技大会報告書などスポーツにまつわる貴重な文献も充実。また、各競技の専門誌のラインアップも豊富です。



紙芝居だけでも640種類、 絵本は3,500冊以上！ 充実の児童教育コーナー

大型の紙芝居や仕掛け絵本など、さまざまな種類の児童書を所蔵しています。藤園祭（学園祭）では、読み聞かせや紙芝居を通して、学生と地域の子どもたちが交流する場にもなっています。



パソコンスペースや 自習スペースも完備

自由に使えるパソコンスペースでインターネットを活用して調べ物をしたり、静かな自習スペースでテスト勉強をしたり、学びに集中できます。



快適で充実したキャンパスライフを送るための学生寮。

〔ふじ寮〕

本学から徒歩約10分のところに位置するふじ寮は、252の個室、開放感のある談話室、自由に利用できるトレーニングルームなどを備えた学生寮です。そのルーツは実質的な創設者である藤村トヨ先生の時代にさかのぼります。建学の精神「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」を学生寮においても実践してきた歴史があり、今も良き生活習慣を確立できる環境作りに力を入れています。寮生活を送る中で自立心を育成することを大切に、卒業生が寮生指導員として共に生活して学生たちをサポートしています。クラスやクラブ以外の友達がたくさんできるのも寮ならではの魅力です。

〔施設内容〕

建物 鉄筋コンクリート造り 6階建て
居室 252室(9.4㎡ 全室個室) ベッド、机、椅子、小型冷蔵庫、クローゼット、エアコン、無線LAN
食堂 1階 124席(朝・夕食)
浴室 120㎡
その他 談話室、エレベーター、トレーニングルーム、シャワールーム、洗濯場、電子ピアノ
寮舎費 年間 540,000円(水道・光熱費含む)
食費 1日2食(朝・夕) 1,000円



エントランス



扉はカード式オートロック。入るとすぐスタッフルームがあり安心です。

洗濯場



2～6階には洗濯場があり、各階に洗濯機・乾燥機が11台あります。

個室



学習机、ベッド、棚、クローゼット、冷蔵庫完備のワンルームです。

談話室



テレビを備え、自由にくつろげる談話室が2～6階にあります。

浴室



浴室とシャワールームが完備。シャワールームは24時間使用できます。

食堂



124席ある食堂では毎日栄養バランスの良い朝食と夕食が用意されます。

トレーニングルーム



フィットネスバイクなどトレーニングマシンが充実しています。

寮では、朝・夕の1日2食を食堂でとります。栄養バランスの取れた食事の提供をしています。
 ※食事の一例



オススメポイント
1

全室「個室」
プライベートな時間がゆっくり過ごせます。

オススメポイント
2

トレーニングもできます!
休日も身体を動かせるよう、1階にトレーニングルームがあります。

オススメポイント
3

交流スペースがいっぱい!
124人が一緒に食事できる広くて明るい食堂があります。ここでは大きな集会も可能。各階には学生が集える談話室があり、寮生の交流に役立っています。

〔学費〕

大学 体育学部 体育学科

学年	1年次	2年次以降(年間)
入学金	300,000円	—
授業料	760,000円	760,000円
施設設備費	300,000円	300,000円
実験実習料	60,000円	60,000円
計	1,420,000円	1,120,000円

入学から卒業まで	4,780,000円
----------	------------

短期大学 保健体育学科

学年	1年次	2年次
入学金	230,000円	—
授業料	700,000円	700,000円
施設設備費	280,000円	280,000円
実験実習料	50,000円	50,000円
計	1,260,000円	1,030,000円

入学から卒業まで	2,290,000円
----------	------------

短期大学 児童教育学科

学年	1年次	2年次
入学金	230,000円	—
授業料	740,000円	740,000円
施設設備費	280,000円	280,000円
実験実習料	60,000円	60,000円
計	1,310,000円	1,080,000円

入学から卒業まで	2,390,000円
----------	------------

上記納付金のほか、諸会費(委託徴収金)があります

後援会入会金・年会費 1年次 14,000円 2年次以降 7,000円
 学友会入会金・年会費 1年次 5,000円 2年次以降 2,000円
 同窓会入会金・年会費(卒業年次のみ) 12,000円

〔奨学金〕

本学では、独自の奨学生制度を設けています。また、独自の奨学金以外にも、日本学生支援機構や都道府県などの地方公共団体、民間の財団法人の奨学金制度を活用することができます。

1. 本学独自の奨学生・奨学金制度について

〔藤村学園育英奨学生〕

建学の精神に基づき、学習や競技活動等に真摯に取り組み、優れた資質を有する学生のうち、修学を継続するために経済的援助を必要とする学生に対して学費を支援する制度です。

〔スポーツ奨学生〕

国際競技大会や全国規模の大会で優秀な競技成績を上げたスポーツ系クラブ所属選手等を表彰するとともに奨学金を授与し、競技活動を奨励・支援する制度です。

〔藤村トヨ奨励金〕

学業成績その他の活動を含め、建学の精神に則り模範となる学生に対し、表彰及び奨励金を授与する制度です。

〔藤村学園スポーツ特別奨学生〕

建学の精神及び教育理念のもと、本学での活躍が期待される競技成績の優秀な学生を支援することを目的とする制度です。「学校推薦型選抜(スポーツ推薦)」及び「総合型選抜スポーツ(アスリート)」入学生で、特に優れた競技実績を有し、かつ本学でその活動を継続する意志があり、将来が期待できる選手を支援するため、学費等の免除を行います。

〔藤村学園スカラシップ制度〕

建学の精神に基づき、本学の教育理念を理解し、対象の入学試験において優秀な成績を収め、他の学生の模範となる学生に対し、奨学金を支給する制度です。

〔国際競技大会奨励金及び報奨金〕

オリンピック、ユニバーシアード等国際競技大会の日本代表として出場する学生に対し、奨励金を授与します。また、その競技成績に応じて報奨金を授与する制度です。

2. 国の奨学金制度等について

〔日本学生支援機構奨学金〕

国が実施する奨学金で、返還が不要の給付型と卒業後に返還する貸与型があります。「給付奨学金」は「授業料減免」とセットになっており、経済的理由で修学を断念することの無いように支援する国の高等教育修学支援新制度の一つとして、令和元年度から開始されました。日本学生支援機構の奨学金は、本学入学後の手続きも可能ですが、進学前にあらかじめ奨学金の給付・貸与を約束する「予約採用制度」があります。詳細は日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

〔国の教育ローン〕

日本政策金融公庫が実施する貸付制度で、入学金やその他学納金の資金として利用することができます。詳細や貸付の申し込みは日本政策金融公庫のホームページをご確認ください。

〔提携教育ローン〕

本学が提携しているローンで、入学金等学納金、寮舎費などを学費負担者に代わって本学に立て替え、学費負担者は毎月分割で下記の信販会社に返済する制度を設けています。

・(株)オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」

・SMBCファイナンスサービス(株)「セディナ学費ローン」

ご希望の方は、本学ホームページ「奨学金について」をご覧ください。

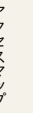
2022 年度入学定員

学部学科	入学定員
大学 体育学部 体育学科1年	340名
大学 体育学部 体育学科3年(編入学)	40名
短期大学 保健体育学科1年	40名
短期大学 児童教育学科1年	80名
計	500名

2022 年度収容定員

学部学科	収容定員
大学 体育学部 体育学科	1,440名
短期大学 保健体育学科	80名
短期大学 児童教育学科	180名
計	1,700名

※急行・快速等も利用した場合の、西国立駅または矢川駅までの平均時間を表示しています。(乗り換え・待ち時間を含む)



2021年度 オープンキャンパス日程

2021年度のオープンキャンパス(大学公開)は、下記日程での開催を予定しています。
全日程において予約は不要となっておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。
ご参加いただいた方にはもちろんTWCPEキャンパスグッズを差し上げます!

東京女子体育大学
マスコットキャラクター
とよびー



みんな
参加してね!

開催時間 10:00～15:00(受付9:30～)

第1回	第2回
2021 5/30(日)	6/20(日)
第3回	第4回
7/18(日)	9/12(日)
第5回	第6回
11/7(日)	2022 3/13(日)

全日程共通内容

- 大学、短大紹介DVD上映
- 大学、短大概要等説明
- クラブ学生のパフォーマンス
- キャンパスツアー
- 寮見学
- スマイルカフェ(学生との交流)
- 奨学金ガイダンス(日本学生支援機構のアドバイザーが説明します。)
- 体験授業
- 個別相談(入試、授業、資格、就職、学生生活、クラブ、寮等)
- クラブ見学
- クラブ体験

TEST SCHEDULE

2022年度(令和4年度)
入試日程

2021 総合型選抜(I期)		学校推薦型選抜	総合型選抜(II期)	
[A日程]	[B日程]			
9/25(土)	10/16(土)	11/19(金)	12/19(日)	
合格発表日 11/1(月)	合格発表日 11/1(月)	合格発表日 12/1(水)	合格発表日 12/25(土)	
2022 一般選抜		共通テスト利用選抜	総合型選抜(III期)	
[I期]	[II期]	[I期]	[II期]	
2/1(火)	2/18(金)	2/9(水)	3/7(月)	3/7(月)
合格発表日 2/8(火)	合格発表日 2/25(金)	合格発表日 2/19(土)	合格発表日 3/12(土)	合格発表日 3/12(土)

●キャンパス情報



LINE 公式アカウント

LINEで友だち登録をすると、
オープンキャンパスなどの最新情報を
随時受け取れます!

●広報物のご案内

東女体大のことをもっと知りたいあなたに!

大学案内のほかにも短期大学を紹介したパンフレットやスポーツが好きな人のためのフリーペーパー「ラブスポ」、東女体大ヘッドラインなど、さまざまな広報物をPDFでご覧いただけます。



詳しくはこちらの
ホームページをご覧ください。



●周辺図



学校法人 藤村学園
東京女子体育大学
東京女子体育短期大学



詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.twcpe.ac.jp/>